

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設（1－29）、MOX燃料加工施設（1－29）」

2. 日時：令和3年5月21（金） 13時30分～17時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大橋管理官補佐、中川上席安全審査官、津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、田尻安全審査官、大岡安全審査専門職、武田安全審査専門職、森野安全審査専門職、清水係員

専門検査部門

大東首席原子力専門検査官、早川上席原子力専門検査官、舘内主任原子力専門検査官

核燃料施設等監視部門

熊谷統括監視指導官

日本原燃株式会社 村野 理事 再処理事業部副事業部長 他28名

東京電力ホールディングス株式会社 サイクル技術グループ 担当

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子燃料部門 原燃計画グループリーダー他1名

中部電力株式会社 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

東北電力株式会社 原子力本部 原子力部（原子力技術） 担当

電源開発株式会社 原子燃料室 上席課長

三菱重工業株式会社 原子力セグメント 安全高度化対策推進部 主観プロジェクト統括 他2名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

「資料2：使用前事業者検査の見通しについて」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html
- ・ 令和3年5月14日
「日本原燃(株)再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和3年5月20日
「日本原燃(株)再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:07	それでは、当面は2年12月24日に申請のありました。再処理施設MOX施設に関するヒアリングを始めます設工認に関するヒアリングを始めたいと思います。こちらの出席者ですけれども、
0:00:25	会議室は田地利幅先モリのウェブ参加では古作調査官仲川審査官をオカ審査官、武田専門職津金審査官岸野審査官、清水係員となっております。
0:00:39	それでは原燃側の出席者の確認をお願いします。
0:00:45	日本原燃の藤野です。日本原燃鴻巣出席者ですが、まず再処理事業部
0:00:51	大久保村の高橋藤野、それから土建関係でフナコシ飛ばしPRAバイアス尾鷲藤原、それから外部衝撃関係で蝦名大橋斎藤Lかは、
0:01:07	ハラダ上とき
0:01:11	田中サトウ
0:01:13	検査関係で、スズキ不二家、倉橋宇都宮
0:01:19	高橋工藤杉本
0:01:22	あと三菱重工からサトウた限りに参加いただいております。それからMOXのほうですが、高松谷口、石原安保徳永出席者以上になります。
0:01:37	はい。それでは本日の議題の一つ目審査会合資料の° 使用前事業者検査の実施方針及び設工認申請に係る対応状況、本件は5月の1日に提出された資料に基づき、
0:01:53	説明を受けるものです。それでは減のほうから達成目標等を明らかにした上で説明をお願いします。
0:02:02	はい、日本原燃の藤井です。審査会合資料についてはですね、今商売事業者検査の実施方針のほうを準備しておりまして、15時目途に準備ができるような状況でございますのでまず利率内容に係る説明の耐震建物構築物、
0:02:18	そのあとに、外部衝撃による損傷の防止という順番で説明させていただきたいと思います。
0:02:24	それでは技術的内容に係る説明として耐震建物構築物こちらのほうの説明から開始いたします。よろしくお願いたします。
0:02:35	はい。
0:02:37	日本への投資でございます。こちらのほうの資料といたしましては前回のヒアリングを踏まえましての改定という形のほうで資料のほうを修正させていただいております。具体的な修正といたしましては耐震関係といたしまして、12ページ。
0:02:57	12ページ、12ページ目になっておりますけれども、こちらのほうで地盤の応答解析モデルの設定と隣接建屋の影響といったところが対象になってございます。

0:03:06	基本的に地盤関係といたしましては中身のほうをより下の方を従事させるといったところをごさしまして具体的に自殺／事項といたしましては、特に直下地盤のところといたしまして 20 ページ目以降のところから直下地盤に対する事項の
0:03:23	反映事項といったところを記載のほうをさしていただいておりますので 21 ページ目でございますけれども、
0:03:29	こちらのほうに今回直下地盤を設定して検討していく上でですね選定方針作成方針影響軽減耐震影響の評価方針こちらのほうの中身といったところを記載するような形のほうで
0:03:44	修正の報告でございますのでこちらのほうの中身といたしましては前回の審査会合でいただいております。もう直観取り組みこちらのほうを反映したような形の方で中身のほうを自殺者といったところでございます。
0:03:57	続きまして隣接の部分でございますけれども、こちらのほうといたしましては策昨日一昨日実施いたしました事実確認におきましてはヒアリング抜きます事実確認のほうを受けまして、基本的にこれまで当社といたしましては、隣接の影響といたしましてチェックバネモデル後者のほうを県検討ケースという形。
0:04:17	他方で作成してございました。ただし、こちらのほうといたしましてやはり FMによります、詳細検討、こちらの方がやはり事業者としては必要だというふうに考えてございますので、今回第 1 回目の申請以降、第 1 回の申請といたしまして対象となっております。
0:04:33	燃料加工建屋とあと廃棄冷却とですね、こちらのほうにつきましてはこちらのほうの軸ばねモデルではなくてですね三次元の FEM モデルを用いました詳細検討をこちらのほうを主として今後検討していくといったところでごさしますので更新続いたしまして今回この部分の
0:04:52	二、三日、24 ページ目でございますけれどもその位置付けとして、以上よりといったところで、検討のほうの決め方といったところを記載させていただいております。これまで御説明させていただいております軸ばねといったものにつきましては今後第 2 回に向けた部分の
0:05:09	適用性といったところを目指しまして、今後検討していくといったところで資料のほうを見直してございます。ですので、これまで御説明しております以降の 25 ページ目以降に関しての軸ばねのモデルの検討につきましては、参考のこれまでの経緯といったような形のところで参考と位置付けのもとに整理の崩壊させていただいております。説明としましては以上でございます。
0:05:34	規制庁浜崎です。では私の方から資料の記載上の確認ということで、何点か確認させていただきます。

0:05:47	まず 13 ページ目なんですけど指摘事項の表の中の一番下の 7 番なんですけれども、これ趣旨は、直下地盤について非線形性を考慮する。
0:06:00	ことを確認するって話になってますけれども、このときの指摘としては直下地盤モデルについてだけではなくて、
0:06:09	隻の地盤モデル及び直下地盤モデルについて支持地盤のひずみ依存性を確認するようにという指摘をしているというこちら認識なんですけど、
0:06:24	こちらの趣旨からすると、この 7 番の最初のところですね直下 P S 検層に対するあたっては、ここまでは削除するなり、或いは先ほど言ったように設計を地盤モデル及び直下地盤モデルのひずみ依存性について、
0:06:43	云々という形を我々は考えてるんですけど、事業者の見解はいかがでしょうか。
0:06:56	日本円投資してございます。ご指摘の趣旨のところ、ちなみに依存性の特性の検討といたしましてその岩盤部分に対しての位置付けといったところで影響の有無といったところで認識してございますので、こちらのほうといたしましては
0:07:11	冒頭の部分の直下といった部分に対しましては、記載のほうを削除するような形の修正させていただきます。
0:07:18	規制庁羽ばたきする修正のお願いします。
0:07:23	あと 13 ページに関して 9 条のほうから、
0:07:27	どうとかありますか。
0:07:30	規制庁の岸野です。ちょっと確認なんですけれども、御バンに乗っているしてきて 4 月の会合でも指摘として扱われてますけれども、正しいでしょうか。水圧の会合で、
0:07:46	多数の指摘で、事業者とのやりとりの中でですね、こういった言葉が出たかということも含めてちょっと括弧したんですけど、端的にこれに該当するような指摘主やりとりっていうのがまずかったのかなと思ひまして、ひょっとしたらもうヒアリングとかですねそのための指摘事項。
0:08:05	ここに載せているんであればちょっとこれは外したほうがいいのかないかなと思ひたんですけどトリー列島いかがでしょうか。
0:08:16	日本原燃の長瀬でございませぬ申し訳ございませぬもう一度ちょっと改めて確認をさせていただきますとこちらとしては 4 月の会合での御指摘というところでちょっととらえていたところで下がすいませぬ改めて事実の方確認させていただきます、記載のほう適正化させていただきます。
0:08:32	そうですね。適正かつかもしらもうここでは予定ことであればまずしということもあり得るかと思うんですけど、ちょっと確認いただいて、別途対応をお願いしたいと思ひます。
0:08:43	以上で日本原燃忘れるかしこまりました。
0:08:47	規制庁浜崎です。

0:08:49	続いて 17 ページを表の一番下の
0:08:56	営業といいますか確認の視点のところの一番下のパラグラフでさらに以降のところなんですけれども、ここの下から 2 以降の文章の部位としては、設計用地盤モデルで考慮している土安心湾のばらつきを超える
0:09:13	直下層直下地盤でのその A データがある。
0:09:17	場合のモチダ耐震評価を行うということで、
0:09:22	ある現設計地盤モデルの土は σ っていうのが一つの主要という考えという形にもなっちゃってるんですけども。
0:09:31	この話については以前ヒアリングではまだ
0:09:36	この説明は受けてないという理解なんですけれども、
0:09:40	いかがでしょうか。
0:09:46	日本原燃の間瀬でございます。おっしゃる通りのところでございますがこの土は σ のところを、敷地としてそれを超えるか超えないかというところの話につきましては現状今の所ヒアリングでは御説明していないところでございます。
0:09:58	規制庁浜崎です。ちょっと今この場でいきなり出されるのは勇み足というふうに我々、思います。で、こちらからの指摘としては先行審査実績を踏まえて、土安心はばらつきの妥当性について確認すると。
0:10:16	いう主旨はこちらから伝えてるつもりなんですけれども、
0:10:22	要はその選考審査実績を踏まえたっていうような趣旨をここに入れ込むことは可能でしょうか。
0:10:31	日本原燃の橋でございます。そのようにいたします層厚のほうのイキサイ横並びというような観点での記載のほうに改めさせていただきます。
0:10:40	規制庁浜崎です。同じ事 18 ページの真ん中の行のところですね、同じ文章入ってますので、こちらのほうも同様の修正をしてください。よろしいでしょうか。
0:10:53	日本原燃の間瀬でございますかしまりました 18 ページのほうも同様の考えで記載のほうを改めさせていただきます。
0:11:01	規制庁幅技術引き続いて 23 ページ。
0:11:06	これ冒頭ですね、以上の項目に対するっていう始まりになってるんですけども、この前の資料の展開からしていきなりこの以上の項目っていうのを、非常に地域感じるんですけども、こちら辺は修文が必要だというふうに考えるんですが、いかがでしょうか。
0:11:29	日本原燃の合わせでございます。こちらの以上の項目に対するというのはすみません御理解いただいて、
0:11:35	ベルトすみません記載といたしましては、ここまでにお示ししている①から③の項目、これに対する確認結果をというところの意味合いで書いておりましたが、そちらをもう少し具体化して、きちんとこういう考えをしましたと

	いうものを書いた上でそれでもって上記の確認結果をもってというふうによっと具体的に書くようなことを考え、
0:11:54	がよろしいのかと思いましたがそのような認識でよろしいでしょうか。
0:11:58	規制庁浜崎です。おっしゃる通りです。もう少し丁寧な説明報告をあげてください。
0:12:05	よろしいでしょうか。
0:12:07	はい、日本原燃の橋ですかしこまりました丁寧な記載のほうに改めさせていただきます。
0:12:12	規制庁浜崎です。
0:12:14	それから、2525 ページ、特に 25 ページの、これも上の文章ですね、矢羽付の文書も含めてなんですけれども、
0:12:27	これ 24 ページの前のページのその冒頭の文章と全くあの最後のところだけちょっとですか、全く一緒のものが入っています。
0:12:39	25 ページを、これつけられていると。
0:12:44	はどういう意図でつくられているのでしょうか。
0:12:52	日本原燃古林でございます。まず 25 以降はこれまでお示しした内容でございます。それを今週のヒアリングで事実確認等々しまして、やはり私どもが検討生体さわる連成モデル、
0:13:10	ということには、
0:13:11	まだまだ検証というのが必要だよという、そもそも論に係る御指摘がございました。それに対応するため柏崎さんの先行事例なども踏まえて三次元の FEM 同様の検討を今後進めていく必要があると。
0:13:27	いうこと。それと、トウソウ移動作業時間程度も踏まえまして、それではまず今回、第 1 回申請の燃料加工建屋、
0:13:37	今、隣接影響としましては C B 建屋ですので、そこをまず FEM でモデル化するということがまず S R との検証の中でも、必要と求められます。
0:13:49	で、もう一つ、再処理系で安全冷却水冷却塔につきましては、現状この検討においても三次元 FEM を用いた検討を行っております。
0:13:58	ですので、今後追加を求められました三次元 FEM 行うことで、まず第 1 回申請に係るものについては隣接の影響としては、評価できるというふうに考えてございます。併せてそれ以降の展開に関しては別の方で切り離すと、
0:14:16	いうことで、第 1 回の申請中では、まず当初の目的であった、隣接建屋とかその辺の影響の少ない独立した建屋をまず最初に申請してコンパクトな申請にするという趣旨から考えますと、
0:14:31	この建屋というふうにしてございます。結果として妥当性の検証という両方の方まで、どうぞ、続けて御説明するという時間というのは、耐震の建物については残されると検討を進めるということは許されて、

0:14:48	いろいろされないということになりましたので、そういう意思表示でございます。以上です。長くなりました、規制庁浜崎です。今のお話ですと 24 ページをコンパクトにまとめればいいんじゃないかと、要はさっきのその種の 24 ページ 25 ページ、文章が一生ですと、
0:15:07	今までの経緯だとかこれからやろうとしていることって、
0:15:12	滋賀県ができないんですけれども、どうぞ。今の趣旨がわかるような形で、例えば 25 ページ以降移行気候が変わっているものなんですけれども、ちょっと今 24 と 25 で今お風呂おばあさんが説明されたことの違いつてわかるんでしょうか。
0:15:30	日本原電古林でございます。わかりにくさということでございますと 25 ページをもう同じですので丸々決してしましまして、
0:15:38	24 から直接、25 以降に 26 以降ですか繋がるようにすれば貸さかぶることもございませんし、これまでと今後ということわかると思いますので、
0:15:49	そういった方向で修正しさせていただきたいと思います。
0:15:53	規制庁浜崎です。
0:15:56	そちらのほうがいいかなというのと、あと、25 ページを付けた趣旨が、例えば 24 ページの冒頭についてありますように、サイトの特徴として、隣接建屋が多いということで、例えば 25 ページの配置図が出てますということで、
0:16:14	24 ページの冒頭のところに括弧つきで次の 10 ページの図参照だとかですないうふうになれば、おわかりやすくなるのかなと思ってました。で、
0:16:28	検討の位置付けだけを言うならば、今おっしゃったように 24 ページの右下に今後の検討方針というのがありますから、基本的には 25 ページは不要になってしまうんですけれども、別のちょっと 25 ページを削除するのか。
0:16:44	或いはサイトの特性で建家が占めてやってたっているという状態をまずここで皆さんに紹介するという意味で、この図だけをですね、25 ページの図だけを残すという手もあるかと思います。そこら辺の事業者の方で判断していただいて結構ですので、
0:17:00	最低 24 ページと 25 ページ同じ文章が続くのは、ppt に感じますのでそこは検討してください。よろしいでしょうか。
0:17:09	日本原燃浦和市でございます。はい、承知いたしました。
0:17:18	規制庁浜崎です。それからですね今回隣接について、参考ということで検討結果が出てますんで、30 ページ以降で出てます。
0:17:34	それで、あくまでもこれ、参考の扱いでして、まだこの S R 連成モデル自体の信頼性っていうのがこれから検証するような段階の結果が出てるわけで、ここまでページを割く必要があるのかなというふうに考えてます。
0:17:51	例えばですけども、31 ページのこれあの検討用としては、SS で A を使うというだけの話ですので、このスペクトルの図だとか時刻歴の図にあんまり

	意味がないと思いますのでそれは 30 ページに検討用地震動 S D 延長しますって一行だけで済む話。
0:18:10	それからですからそれで 31 ページこれ必要ないんじゃないかなというふうの一つ考えてます。
0:18:18	それと 32 ページから 34 ページ最大応答値とスペクトルの比較が出てるんですけど、これもあくまでも参考の結果であって、
0:18:27	これも 32 ページから 34 ページも、こんな視点で比較評価していくと考えますということで 32 から 34 ページ、これ 1 ページにまとめられるんじゃないかなというのが、こちらの考えなんですけども。
0:18:43	そのあたり、事業者としてはどうでしょうか。
0:18:47	はい。日本原燃裏場所がございます。簡略化できるものを簡略化してあくまで参考というところまで行きますと、逆に言えば 35 ページを詳細に語ることも必要ではなくなってくるのかなと。
0:19:00	いうことも含めてたんばくに行きたいと思っておりますが、いかがでしょうか。
0:19:06	規制庁幅だけ数が 35 ページはケーススタディーの計数を詳細説明はされてるんですけども、35 ページまでもう削除して内容はわかりますでしょうか。
0:19:21	えっとですね、35 ページの説明している内容とか大きい小さい程度合ってる合っていないのをどういうつもりかということで、32 ページから 34 ページを 1 例として示す背景がございましたが、改めて主張する場面でもございませので、
0:19:40	それはどちらでも対応できるとかと思いますが、
0:19:43	既設袴着です。いいですか、規制側だけです。35 ページの結果結果等を参考として 36 ページのフローは現段階としてはできているわけですので、36 ページが残ればですねあま 35 ページ、残す或いは削除する判断はそれは、
0:20:03	事業者の方で、下は結構だと思います。よろしいですかという表現で浦和市です。承知いたしました。ありがとうございます。入れるわけですね。
0:20:16	すみません、聞いて羽ばたきです。それから、あくまでもこれ参考の位置付けに、の結果であるということ踏まえると 36 ページの矢羽の 2 番目のところなんですけども。
0:20:31	P a と冷却塔 B に関してないことを確認したと。
0:20:38	安全市上昇がないというところ文言は入ってあるんですけども。
0:20:44	ちょっとこれは例えば、
0:20:51	24 ページに、この位置付けですね、売価申請では、その二つの施設を対象に影響評価を実施しますって書いてあって、最終結果が 36 ページにもそれに書いてあるような

0:21:08	構成といいますかニュアンスに受け取られるんです。受け取れるんですけれども、これ 36 ページの矢羽の 2 番目っていうのはこれは現段階で C A Q 値必要があると判断されますでしょうか。
0:21:26	日本原燃船橋でございます。参考の検討としてはこういう経緯があったというだけですので、現段階は削除しても問題ない、逆に誤開与えるということでしたら削除させていただきますか。
0:21:39	規制庁原です。規制庁浜崎です。最終判断は乳酸欄なんですけれども、我々としては不要現段階では不要ではないかと、この資料においてはですね、いうふうに考えますので配当検討してもらいたいというふうに考えます。
0:21:59	よろしいでしょうか。
0:22:01	日本原燃古林でございます。生じましたので、そもそもの話になるんですけれども、となりますとこれ参考自体パワーポイントとしておつけする必要があるでしょうか。
0:22:12	当丸ごと別紙に落とすなりっていう案もあろうかと思いますが、同列で語ると誤解を招くという趣旨から、
0:22:20	考えますと 1 緩和いたしましょうかという課題もございまして、
0:22:25	規制庁浜崎です。今参考っていうのが、先ほども話になった。25 ページというか、実際 20、26 ページぐらいからですかね。
0:22:38	ということが右上にタイトルに参考ということが書いてありますけれども、
0:22:43	今の御説明ですと、別紙っていうのは、
0:22:48	ここに入って、別紙の愛称入れていこう別紙当てにするということですかそれとも参考っていうのをただ単に文字として別紙結果変えるというだけの意味でしょうか。
0:23:01	別紙のちょっと扱いをイメージを
0:23:05	そうやってもらいたいんですが、
0:23:08	引き上げで売ら橋でございます。説明の順番といたしまして、24 ページで現在の現在と今後の検討の位置付けをお示しした上で、これまでの経緯っていうのは
0:23:25	あとつらつらとしゃべるさせていただいているのかどうか等あれば答える形ということで、例えば参考降雨の本編の資料の後ろの Q A D どのみみたいなもので御提示するっていう位置付け、
0:23:41	今まで
0:23:43	落としてしまうこともできるのかなというふうに考えてございまして、
0:23:47	規制庁浜崎です。それはあくまでもやはり、25 ページ以降は参考保証は参考 7 でもでもいいんですけれどもあくまでも今月はちょっと一番違う形の資料だということを前置きしてした上で、
0:24:05	参考の結果としてこういう結果が現状得られてます。
0:24:11	という形で説明をいただければいいという意味考えますが、

0:24:15	だから資料上は特に改変する必要ないかなというふうに思いますがいかがでしょうか。
0:24:21	はい、日本原燃古林です。承知いたしました。これまでの経緯ということで多分最初に御提示させていただきました今年の2月以降の取り組みということで5月までの議論の結果ということで、
0:24:34	切り分けて御説明させていただきます。
0:24:38	わざわざ木です。そういう趣旨ですと、3は39ページにまとめが書いてありますので、このまとめの位置付けあくまでも参考としての
0:24:53	まとめの位置付けだと思うんですが、39ページ自体はそういう観点からすると、まだ必要はない。
0:25:02	とも思うんですが、
0:25:04	これを削除するっていうことは可能でしょうか。
0:25:09	えーとですね、3、表現で売ら場所でございます。まず私ども3ヶ月間で39ページまで至った上で、ただ疑義が入ったということですので、これまでの中間まとめという形にいたしまして、それに対して疑義が入ったということ。
0:25:27	位置付けですので、一応まとめとして、高校生程度奥までは一応費、
0:25:32	終盤までは言ったよというのは資料全体さ、あくまで参考の中での
0:25:38	中間まとめの位置付けで記載させていただくことでどうでしょうか。
0:25:42	規制庁浜崎です。そういった考え方もあると思いますので、あくまでも後参考としての中間的なまとめと
0:25:50	いうことで、そこは説明上或いは資料上明確にわかるような形にしてもらいたいというふうに考えますが、
0:25:58	よろしいでしょうか。
0:26:00	日本原燃古林でございます。はい、以上の検討としては最後まで一貫して、一応し、
0:26:06	やはり通したということで疑義は残ってますが中間まとめとして記載させていただきます。
0:26:13	はい。
0:26:14	あと、規制庁浜崎です。資料に関しては以上で私のほうからは以上なんですが、1点、ちょっと私からの確認、内容についての確認をさせていただいた意見がありますよ。
0:26:27	S r 連成モデルを使って資料ですと24ページが今後の検討方針ということでS R 連成モデルを用いて云々ということがありますが、
0:26:41	このS R 連成モデル、
0:26:44	これからその妥当性が検証して検証があるんですけども、
0:26:50	3連成モデルっていうのは、その隣接に影響を評価する隣接を考慮するしないの判断をするための評価フローありました。

0:27:01	あれをつくるためだけに使おうとされてるんですかそれともやっぱりSR連成モデルの応答結果を使って、耐震評価まで考える。
0:27:15	のでしょうか。
0:27:16	資料上は正当。
0:27:21	これまでパワーポイント38ページにありますように影響がないと、1例がないと判断されたものに関しては基本的に三次元のFEMで解析評価しますという
0:27:35	方向性だと思うんですけども。
0:27:37	S/R弁性をモデルを使って耐震評価まで行くと。
0:27:42	ということは今考えられてるのでしょうか。
0:27:46	いかがでしょう。基本的に裏返しでございます。まず製紙ご質問内容としては評価まで行うことを考えてございません。
0:27:55	あくまでも判定多数の建物が集中しているということを整理するにあたって、フローをつくるために構築した、ある意味モデルでございまして、結果的に名判断が前親ものは、
0:28:12	三次元FEMモデルで詳細に検討するというふうなフローになってございますので、実際の耐震の応答とか、そういうところに評価するものは三次元FEMモデルでやるということでございます。
0:28:24	規制庁幅以上です。期生ちゃうわけです説明いたしました。そこまでもその隣接校PARの影響の有無を判断する上でのモデルでやってということで説明で理解しました。
0:28:40	私のほうからは以上になりますが、規制ちゃうわけですが、私からは以上になります。
0:28:47	はい。
0:28:47	はい。
0:28:59	。
0:29:02	規制庁阿部ですけれども、成長があるから、この資料にそういう介護用の資料に関して、
0:29:10	耐震関係の何かほかにして確認事項等ありますでしょうか。
0:29:18	所長の岸野です。ちょっと22ページに所が設計でこれ来週ヒアリングがあってそこで詳細に事実確認できると思うので、今聞かなきゃいけないことでもないんですけども、
0:29:33	ちょっと参考までに教えていただきたいんですが、この22ページのフロー図の真ん中にある二つ目のダイヤ
0:29:41	施設の耐震性に影響を与える恐れがあるかっていう判定ってのは、
0:29:47	簡単に言うとどういう判断をここで入れるんですかね。
0:29:54	はい、日本原燃の間瀬でございますが、こちらの真ん中のダイヤのところの御質問だと思いますが、こちらにつきましてはまず直下地盤の直下の地盤モ

	<p>デル作成して地震応答解析を実施した後、そのあとで実際に施設の応答倍率を用いた影響評価というふうになります。それを行く前に例えばその地震応答解析結果を見て、</p>
0:30:13	<p>完全に設計用の地震力に包絡されているとかそういったところの判断ができた場合には、その時点でも影響がないというふうに判断できるというふうなそういったところのためにつけている分岐でございます。以上です。</p>
0:30:25	<p>規制庁の岸野ですか。わかりました、ありがとうございます。国の資料の修正を求めるものでありませんので、今のちょっと記載内容の確認だけでした、ありがとうございます。</p>
0:30:43	<p>規制庁浜崎ですが規制庁側からほかに。</p>
0:30:48	<p>コメントですよっていうか、</p>
0:30:52	<p>はいどうぞ。私からもう1点だけ事実確認なんですけれど、21ページ目のパワーポイントですなんですけれど。</p>
0:31:03	<p>ここの</p>
0:31:05	<p>三つ目の四角ですね直下P S 検層データを用いた耐震影響評価の方針の二つ目の矢羽で、</p>
0:31:13	<p>ここで直下地盤モデルでの影響検討の</p>
0:31:18	<p>方法が書いているかと思うんですけれど、ここに記載されているの評価方法っていうのは、4月13日の審査会合のときに、S / ポイントで説明されていた内容と同じ内容なのではないでしょうか。</p>
0:31:41	<p>日本原燃の足立です。すみませんちょっと今確認させていただきます。</p>
0:31:51	<p>規制庁の武田です。何でこれを聞いたのかというと、4月の段階ではSDを用いた等倍増算定して評価を行うという記載があったんですけれど。</p>
0:32:03	<p>これを見てると、壁のあやしい平均の最大せん断ひずみが2000マイクロ以内であることの確認とかがあってあるのであれ、S s になったのかなっていうふうにちょっと感じて質問させていただきました。</p>
0:32:18	<p>日本原燃のガスでございますおっしゃる通りのところでございます。前回の審査会合でSDによる評価というところで御説明させていただいたところですが、前回の御指摘も踏まえまして、S s についても当然SDについてもですけれども実施することといたしましたので、それに合わせて許容値などもこの2000マイクロといったところについて適切に記載をさせていただいたという次第でございます。</p>
0:32:41	<p>規制庁の武田です。わかりました。まあそういった変更が入ったということと理解しました。細かい内容はまた来週とかですかねヒアリングで説明があると思うのでそこでもまた確認させていただければと思います。以上になります。</p>
0:33:01	<p>規制庁浜崎です。</p>

0:33:04	場の資料の耐震部分について、ほかに何か指摘コメント規制庁側から可能かといえますか。
0:33:20	ですか。
0:33:21	人借入する内容ですね、フジタ弁明外部事象のほうの説明をお願いいたします。
0:33:34	はい。日本原燃の蝦名です。ええと外部事象につきましては、
0:33:41	前回ヒアリングのですねコメントとしましてまずは等、
0:33:49	対策ができる。当合資料の外部事象ってアートDBって説明しますか、何かそれ以深パワポじゃなくて、何か竜巻の資料が出たから聞いたんですけど、
0:34:01	どちら説明されません。
0:34:04	今はですねすみません外部火災の方の説明を聞いたりそれから社会の資料ですみません。石井先生は資料が扱の技量碍子表示されたので了解しました、説明してください。
0:34:18	はい。当合資料の方はですね趣旨としましては、当耐火こそだとかその対策というのがどういった考え方でどういうふうになってるかというのをにかけあわすということで記載したものとなっております。
0:34:35	で、42ページのほうでまずはその設計の基本的な考え方を記載させていただいておりまして、それをずっと行ってですね今度は四十三、四十四ページにわたりまして、
0:34:50	火災防護設計の考え方ということで記載させていただいております。最終ページの45ページにはそれを受けまして、実際にですね塗装の範囲というのがどういう形になりますというのを図示したものをつけさせていただいたというふうな形。
0:35:09	の資料構成となっております。御説明は簡単ですが、以上となります。
0:35:16	規制庁田尻です。今の説明に対して規制庁側から何か確認事項等ございますでしょうか。
0:35:23	規制庁からです。
0:35:25	出ますか。
0:35:28	日本原燃の補助事業とちょっとオカさんの声ちっちゃく的に来行きにくいですね、申し訳ありません。
0:35:45	規制庁か別聞こえてますでしょうか。日本原燃雪超えております。
0:35:51	今、皆さんから説明がありましたが、今回大分いろいろ見直ししていただいて先日のヒアリングからいろいろ見直ししていただいたところではあるんですが、
0:36:05	航空機墜落火災前回の

0:36:10	構成についてまずは今回説明することということで、いろいろもう少し前段から書いていただいたっていうところもありまして、41 ページの説明内容がそれに整合してないと
0:36:26	修正漏れかなと思うんですが、
0:36:29	ちょっとそこを整合させるように直していただきたいと思いますが、
0:36:35	はい。日本原燃の蝦名です。こちらは当方そのものと、今は中身がちょっと変わってますんで修正漏れとなります。こちら修正させていただきます。はい、承知しました統計ページのほうも同じような感じになってますのでそのこのスライドを使うのであれば、
0:36:53	同様に直してもらえればと思います。
0:36:56	要約筆制度建屋ですけど、41 ページで意見だけなんですけど、竜巻って何かヒアリングを売り出した資料の中 5 月 18 日どうのこうので何か書く意味ありますかとただしこのあとヒアリングやっちゃうので、
0:37:11	なんかじゃ修正入ったらこれどうするのかっていうのが何か書く意味があるのがちょっとよくわからなかったんですけど。
0:37:19	はい当案日本原燃の蝦名です。こちらについてはですね前回の根本買い物中で資料でというふうな話があったので記載したんですが、確かにちょっと時系列的にあの辺の話になってしまうのでこちらの削除させていただきます。以上です。
0:37:36	経常だけです了解しました。それをオカさんお願いします。はい、規制庁川です。
0:37:42	あと、つつ、今回いろいろ基本ロジックを展開してもらおうということになりましたがちょっと次回経営になってしまってますね、前回もう少しグラフィカルに通知とかしてもらって特にですね耐火被覆っていうのが今回初めて会合で登場するようなもので、
0:38:03	どういうものを作ったのを使っているのかというようなところ、前回のヒアリングの資料の時には若干あったんですが、あれもなんかちょっと色が変わってるだけではあまり見づらくて、これは発行して温度が表面温度が上がって発泡して、
0:38:21	機能を発揮するんだっていうようなところがわかるようなあれを 43 ページとか 2 中入れてもらえればなど。
0:38:30	思うんですが、いかがですか。
0:38:33	はい。日本原燃の蝦名です。前回のですね
0:38:39	をつけさせていただいたものが写真になってまして、一応あちらも何ですかね膨らんでいる様子というのはわかるんですが、あれではちょっとわかりづらいということで、名中へかなんかがあったほうがよろしいということでしょうか。
0:38:58	いえ、そういうわけではないんですけど、この前回ついてたずってというのが

0:39:05	あまり膨らんでるところはしっかりわかるような
0:39:08	ものになったのをかなり拡大後もの自体がすごく大きいものを遠くから写真で撮ってるような状態なので、
0:39:17	てなるただ色が変わってく様。
0:39:21	だけが何か見えるような印象を受けたんです。もっとアップさして予熱すると膨らんでるようなところっていうのを写真撮ってあると思うので、そういうものを作って欲しいなと思ったんですがいかがですか。
0:39:38	はい。日本原燃の蝦名です。ちょっと見作ろうってですねそういった実際に膨らんでいる様子というのがわかるようなイメージできるような写真をつけたいと思います。以上です。
0:39:51	超過です実験とかでもやって写真とかもとってると思いますので何かこれが耐火被覆っていうもので、こういうもともとこういうふうに塗装して、それが除熱して膨らんでっていうようなことがパッとわかるようなもの今だとモチダだけで、
0:40:09	ちょっとわかりづらいので、そういうのがわかるようなものをつけてもらえたらなと思いますして落ちは資料のほうをバン。
0:40:20	あまり注射薬ないっていう以外っていうのはないんですが、地質、
0:40:30	ちょっと内容の確認少しのけさせていただきますと、43 ページの
0:40:37	防護対策は耐火被覆及び消滅バンとC耐震安全上の観点からということで結局耐火被覆も塗れば重くなるっていうような悩みから施行班 4 日に限定的に、
0:40:53	いるというようなことを示したかったんですよね。
0:41:00	はい。日本原燃の蝦名です。そのような趣旨で記載させていただきました。
0:41:07	対する安全庁の観点からってちょっと遠回しかなと思ったのですがそういう意図であれば、
0:41:18	もしわかりやすいような表現があれば
0:41:21	もう少しわかりやすくしていただければと思うんですけども、このままでも結構です。
0:41:26	あとその次の分社熱バン割ってここに書いたのはなぜなんですか。
0:41:35	例えば次のページで 44 ページはその熱盤のことが書かれるようなページにも元のこうなってますが、
0:41:43	ここでいきなりヶ月バンは出ているのはなぜなんかいいとなってるんでしょうか。
0:41:52	日本原燃の橋でございます。事業許可断面では対策として斜熱バンまたは耐火被覆っていうふうに宣言をしておりますので、今、もちろん耐火被覆のほうメインではあるんですけども事業許可の段階で言及している者別盤についてもですね。

0:42:11	一応説明していく必要があるということを実際にそれを使っている部分もありますので、その使い分けをですね、少し記載をさせていただいたということです。
0:42:25	規制庁かですから 44 ページの除熱バン等は前とかでは駄目なんですかという意図で、
0:42:33	なぜここに書いてあるのかなという、単純な疑問なんですか。
0:42:41	日本原燃蝦名です。最初の部分ですおっきな考え方ということで使い分けのところ触れさせていただいて後ろのほうのポツのほうでその中身というんですかねそういったものを具体を書かせていただいたということ。
0:43:01	補正なんです、そちらの方が自然で、すっと入るようであれば、そういった形に直す。
0:43:12	もう特に問題はないかと思います。以上です。
0:43:16	規制庁ヶ月そういういいとかもかもしれないと思いつつ、耐火被覆のことは書いてないので、なぜここに署名するバンのことを
0:43:26	タケオカいかんのかなっていう疑問でしたのでちょっとその辺少し整理していただいたほうがわかりやよくなるのかなとは思っています。
0:43:38	はい。日本原燃意味合いです措置も朝ちょっとそこの書き方についてはこちらのほうで1回考え方を整理して/直すか直さないかというのはちょっと判断させていただきたいと思います。以上です。規制庁川ですよろしく願いします。
0:43:54	また、44 ページのほう、その熱盤のところでは過熱バンは許容温度を満足させるため寄付改革被覆を施工するっていうのはこれの手法は、土佐月バン社熱バン次回が、
0:44:09	輻射熱によってやれる、
0:44:12	亀にそれを耐火被覆で覆っているという。
0:44:17	そっちのことを書いているんですね。
0:44:20	はい。日本原燃の蝦名です。こちらについてはそういった意味で主語が熱バンでして、映写熱盤自体の影響の満足させるために耐火被覆を施工するという趣旨で記載させていただいております。以上です。
0:44:37	ちょっと内容規制庁からです。ちょっと内容にちょっと触れるようなところもあるんですが、これ結局、もっと厚い者ネット版を使えば問題耐火被覆を施工することなく、満足できたと思うんですがそれは新規制基準の対応で、
0:44:54	改めて設計し直してこういう措置が必要になったということでしょうか。
0:45:05	° 日本原燃の蝦名です。まず厚いものをつけなかったというところ厚いものにすればというのは確におっしゃる通りなんですが、先ほど 43 ページのほうの一番上で触れさせていただいています。
0:45:21	その耐震安全性向上の観点から、やはり軽くしたいということで、軽くすることと薄くしてですね、

0:45:31	当耐火被覆によって影響の満足するというふうな方針で設計させていただいているというものになってございます。以上です。
0:45:41	はい、規制庁唐津承知しました。
0:45:45	あとすみません、ちょっと戻りまして43ページ目、一つ言い忘れてましてちょっと文章的に何か。
0:45:54	おかしいなと思ったんですが2ポツ目耐火被覆ば試験に基づく熱伝率率等により、許容温度以下となる厚さを設定するが、
0:46:05	耐火被覆の許容温度みたいに読み取れてしまいますが、これは部材の許容温度だと思えますんで。
0:46:12	を少し修正をお願いします。
0:46:16	はい、日本でねみたいですね。ちょっとここは仮じゃあの日本語としてわかりづらいので明確にわかるように修正したいと思います。以上です。
0:46:25	すみません、規制庁プレス後45ページ目。
0:46:30	これも内容確認になりますが、今回つけていただいた図が前回のヒアリングで出していた塗装範囲と変わってきていてブレースが塗られてないんですが、これは変更設計の変更になって、
0:46:46	もしかかっていうことなんでしょうか。
0:46:51	日本原燃の原田でございます。おっしゃる通りですね前かいの示したやつには斜めベースですね、あんボンブレースに塗った絵をお示ししましたが、こちらのほうはですね。按分のプレスの方が耐震施行。
0:47:08	耐震上必要なものですが、コントを航空機火災に対する学校の健全性について対しては、なくてもいいようなプレスでございましてですね。ただ
0:47:24	これまでに念のために練ったという経緯がございましたので、ちょっと前回までは色づけをしておりましたが、工学的に
0:47:36	不要な案と塗装不要な部分でしたので、説明調今回きちんとですね、工学的な説明調をが塗る必要がないものは売らないでお示したほうがいいと考えまして、今回ならないで、私しております。
0:47:53	規制庁ヶ月承知しました。ちょっと。
0:47:58	他の耐震側の耐震評価側とかの影響等は特にどうなってますでしょうか。
0:48:10	日本原燃の原田でございます。耐震長の影響塗らないの耐震上の影響はございませんので、むしろ対し耐震のほうがいいですか。以上です。
0:48:23	規制庁ヶ月質点重量とか、結局、
0:48:28	比較的重いものだと先ほど説明がございましたが、そこを今塗った状態で評価されているという認識なんですけど、そうではないのでしょうか。日本原燃の原田でございますが、耐震評価上は塗った重量を加味して評価してございます。
0:48:48	ので。仮にこれを塗らずに塗装配達しても保守的な評価になりますので、影響ないと考えております。

0:48:58	規制庁ヶ月間そういうところがあると、にせよ戸籍だから大丈夫ということで、現時点でも承知しました。また詳細等を確認させていただければと思います。
0:49:10	あと、日本人の聴政策です。
0:49:13	ごめんなさい、規制庁、古作ですけど、今大事な話をされたようなんですけど、文章でどこにもそれがわからないっていうのがよくないなと思っていてですね。
0:49:24	見る範囲をどう考えてるんだっていうのはそもそも書いてないんじゃないですか。
0:49:30	許容温度っていうのも、何をもって許容温度にするのかっていう考え方も書いてないし、
0:49:37	入口の整理が全然できてないと思うんですけど、どうなってます。
0:49:44	。
0:49:46	日本原燃の蝦名です。抵当ます整備自体はできているんですが、ちょっとこの資料ではですねあまりそこは明確には記載してございません。ただ、最初の42ページのですね、②番。
0:50:04	の記載でですね、
0:50:08	その結果選定された分ということで45ページの結果、ちょっと飛び過ぎているかもしれませんですね。はい、飛び過ぎてるのもそうですけど、構造健全性の維持に必要な部材って何ぞやっていうことなんですよ。
0:50:26	はい。
0:50:27	1回、日本原燃の蝦名です。はい、言葉だけだったら耐震上の健全性ということにも含まれていて、耐震計算されているものは全部対象だっていうふうにもいるわけですよ。
0:50:40	争点で全然説明ができてないっていうのはありませんか。
0:50:46	はい。日本原燃の蝦名です。ちょっと波及影響という言葉でパラスタつもりだったんですけども、わかりにくいということで、そういったのが、内容が読み取れるように記載を修正したいと思います。以上です。
0:51:03	はい。規制庁補足ですよろしく申し上げます。常にと波及影響で耐震のこともあるわけで、よく考えてください。
0:51:13	はい、日本原電皆です。承知しました。
0:51:21	議長ヶ月後、使えないだけなんですから、45ページ目の図を出してもらっているのか円柱が書いてあるんですけど、これを開会とはなっちゃ。
0:51:33	すいません日本原電の蝦名です。ちょっとまた音が小さくなったようなので
0:51:40	もう一度お願いいたします。はい、規制庁からです。聞こえますでしょうか。

0:51:46	／日本原燃レビュー大好き超えております。45 ページ目のずれのところに火炎注を書いていたのでこの火炎中央会といいとは何なんでしょうか。
0:52:04	日本原燃の方が日本原燃蝦名です。こちらはですね実際の高さ関係がですねわかるようにということで変更を記載させていただいております。
0:52:21	規制庁オカです。そういう意図なのかなと思いつつ、ここだけ火炎が発生した設計したような印象をちょっと与えるのかなと。
0:52:32	思いまして、
0:52:36	ちょっとわかりにくいかなと思って感じましたが、
0:52:40	日本原燃蝦名です。実際は周囲をグループとどの位置にもう設定するんですがちょっと絵であらわすとなかなか煩雑になってしまいますのでちょっと今の状態だと確かにそこが読み取れないので、そこは分相当を使う。使っでですね、わかるようにしたいと思います。
0:53:03	規制庁ヶ月承知しました。
0:53:07	事資料に対して私からは特に、ちょっと今のところなくてあとは当日のいろいろ聞きたいなと思っているんですが、規制庁側から何かコメント等ございましたらお願いします。
0:53:20	規制庁田尻です。事実確認だけなんですが、45 ページで冷却塔は意識からワーニングとかクレーンとか支持架構意識タカオカ吹き公布施行ということでよろしいかという設計。
0:53:39	日本原燃田中でございます。えと冷却塔のほうの絵と塗装範囲としましては、部位としてはファンリング観測フレーム℃学校がありましてそのうちのと離隔距離を満足できない部分に対して塗装を施します。以上です。
0:53:55	規制庁田尻です。その辺りっていうのは何か今後示すっていうイメージでしたっけ
0:54:01	極端な話には中の構造物との関係あまり示されてなくて議会でここ配管とかもいるじゃないですか、配管を対象じゃないのかもしれないんですけど、要は何か個別個別で何か細かなどこに引くしますみたいのが今後示されるようなイメージでしょうか。
0:54:23	日本原燃田中です。今後そこについては整理をしてお示ししたいと思います。
0:54:30	規制庁田尻ですあとちなみになんですけど、斜熱バンっていうのは原動機とか減速機を囲うようによつて等4名が張れるようなイメージになるんでしたっけ。
0:54:48	日本原燃田中です。当社熱盤のほうの当サイトと防護対象といたしましては、
0:54:55	おっしゃる通り、県道鬼頭のほうへと防護するものと、
0:55:01	なっております通し方の方から守ることを考えております。

0:55:07	規制庁田尻です。これっていうのは取れる外部火災だけ期待して、この後の竜巻とかときは別に壁としては期待しないでいいんですけど。ちなみに。
0:55:17	日本原燃田中です。そちらについては遠かったスプレイと耐火の耐火上の性能だけを期待しておりそれ以外としては期待をしておりませんので、特段効果等は見込んでおりません。
0:55:29	規制庁田尻です。斜熱バンはどこでされてるかによって、こういう風荷重を受けて倒れてこられると高齢者浮きもするので、今後されているわけでも説明あると思うのでなんかどこにどういうふうに入ってくるのかもちょっとよくわからないので、どこかで整理して説明いただければと思います以上です。
0:55:48	日本原燃田中ですね承知いたしました。
0:55:54	規制庁田尻ですが規制庁側からほかに確認されることおられますか。
0:56:08	ないようであれば、当会合の米津ちょっと計算の話は資料が届いた意味でまた話出てくるかもしれないんですけど一度審査会合の資料の話は置いておいて、ヒアリング
0:56:21	として実施する竜巻とか外部火災の方に行こうと思うんですがよろしいですか。
0:56:27	日本原燃部長です。はい、そのようにお願いいたします。申し訳ありません。
0:56:32	軽重タニれて、それでは、竜巻からよろしかったですっけ。
0:56:39	はい、日本原燃の蝦名です竜巻から聞かさせていただきます。
0:56:45	規制庁田尻です。ちなみになんですけど、今日竜巻の資料をたくさん出てきてると思うんですけど、一行一行説明される感じがすると何かまとめてやられる感じかっていうと、その点先ほど説明あったかもしれないんですけど一応復習でお願いします。
0:57:05	します。
0:57:09	はい。日本原燃の蝦名です。今回はですね、個別にというよりはですねこちらの資料なんですけども、4月18日に提出した資料になってまして4月5月18日に提出した資料になっておりまして、
0:57:27	4月27日のヒアリングであるとかとこです後8月27名の審査会合後のコメントを反映したのになってございますので、特段こちらから説明するようなことはございません。
0:57:46	規制庁タニですとBR式の話とか構造部材の話も進めなしで大丈夫ですか。
0:57:59	日本原燃の原田でございます。特段これまでのやり、まず構造部材の話のほうですけどもこれまでのやりとりを踏まえてまとめたものでして、特段ないとは思っております。一つですねちょっとここがありましたので紹介させていただきたいと思っております。

0:58:20	治療看護学会竜巻の 16-R2 でございます。5 月 10 カテ室の資料でございますが、こちらの通しの 59 ページのほうでございます。工期が 1 点ございます。
0:58:38	次、ちょっとこちらは 3 段表になってございますが左の絵ですね電柱研報告書の防護ネットの上の II-付番とですね、下の説明の付番がちょっとずれている箇所がございます。大変失礼しました。
0:58:55	それからもう 1 点ですね、意味のない赤枠を使っている箇所がございます、押し番号では-16 ページ 24 ページ 25 ページに、
0:59:07	こちらマスキングでも何でもない箇所に赤枠を使ってございました。大変失礼しました。以上でございます。
0:59:16	すみません。続けまして日本原燃ね皆ですが、内容に関わるような話ではないんですけども、外立同じく外竜巻 05 のですね、8 ページの部分なんです、
0:59:33	この今、表示されております C の運転荷重と運転時荷重というところなんですけどこちらマスキングされているんですが、当初ですね冷却塔の個別
0:59:47	に関する記載という判断してマスキングしたんですが、他の資料と見比べた結果ですねここはやはり一般論として記載しているということで、実際はマスキング不要でしたのでマスキングについてはとったものを後程提出させていただきたいと思います。以上です。
1:00:08	規制庁川上です。今マッチングお話あったんですけど、外郭の 205 がやたらめったらマスキングされてるんですけどこれはそれぞれ計画されていると思って大丈夫ですか。例えば右下のページ 9 ページとかの資料では考慮する荷重とかも何かマスキングされているんですけど。
1:00:26	何がマスキング情報なんでしたっけ。
1:00:30	日本原燃の原でございますが、こちらのマスキングにつきましてはいいったプランの者の方ですねクラスの欄の下のほうに確認を取ってここが対象ですよという回答をいただいたものを、ちょっと今回御提示しております。
1:00:46	ただ確かにかなりマスキング不要と思われる我々もここは要らないんじゃないかなと思われる部分は何ヶ所かございますので、再度問い合わせをしている最中でございますので、その結果を反映してまた改めて、
1:01:03	停止させていただきます。
1:01:06	規制庁の田尻です。調整中ということなんで今細かくは言いませんけど。
1:01:12	殺害なんか風圧力による荷重どっちで考慮してますかとか何かほぼりベラル T s までマスキングをされているので、精査いただければと思います。
1:01:25	日本原燃のハラダです承知いたしました。
1:01:30	経常田尻です。ちなみになんですけど、外竜巻の 05 とか、あと風力係数とかモリですけど、これで今まで説明を受けてましたっけ。

1:01:50	日本原燃の原でございます。一銭資料として提出いたしまして、ですがの特段の説明は不要と言いつけてお示しただけという形になっております。
1:02:07	規制庁パピレス消火対象物とかが出てきたの2月10日の話されてますやんかずっと昔に出てきて、しばらく出してもなかったもののイメージだったんですけどそれもないですか。
1:02:25	日本原燃の畑田でございます。おっしゃる通り人がつつうかところだと思います。中旬頃ですね。規制庁田尻です。その頃に出てきて説明が要るかやらないかの判断も何もした覚えは特にないので、とりあえず中ね説明するところはないということなんで移行以降、
1:02:45	あとの細かなところでね仮定されると思ってお卒のところだけ幾つか指摘させていただければと思います。まず書いた時05に関してなんですが、
1:02:55	これが痛くなりで6オカ用評価対象部位の選定についてという形で書いてるんですけど、何かサポートとかで荷重の組み合わせの説明とか始められるんですけど、この資料で荷重の組み合わせの説明されたいんですけど。
1:03:16	日本原燃田中でございます。当資料につきまして、当資料につきまして等もともとへと竜巻風以外のと荷重の考慮もへとしているということで、10日付と荷重の組み合わせをこの資料中に組み込んだ内容を、特にこんなものとなってございます。
1:03:36	規制庁田尻です。主人が伝わらなかったように荷重の組み合わせで何か別資料では示されるイメージがあつてここは再掲されているだけなのかここで議論したいのが粒度切れちゃっ系。
1:03:46	日本原燃田中でございます。ここでは載せているだけという考えです。
1:03:53	成長立入です。要は考慮する荷重特定したいから書いてるだけっちゃうことなんで他の資料のところで改めて確認をすることにはなるかなという希望しますので延ばさせていただきますし細かな話とかはさせていただければと思うんですけど。
1:04:09	例えばなんですけど今回六名示されてもほとんどマーキングなんで中身については言わないんですけど、例えば評価対象出てるについて右下の3ページとかで書いてあつて指示が鋼板駆動部下超える配管であつてんですけど、図面上配管出てくるところなかったりですね何か対象示されたんであれば別に図面ぐらい引き締めてくれりゃいいなんていうのは、
1:04:28	何かこの資料に限らず、説明しているものとづら整合させていただけると助かるなというのがコメントです。
1:04:43	日本原燃の原でございます。おっしゃる通り説明せつかく説明している内容をは前に入っていないのは非常に不親切ですので、そこ、その辺丁寧に直したいと思います。
1:04:56	。
1:04:58	規制庁の田尻です。別途マスキング箇所に関わる場所なんで

1:05:04	ザックリの質問になってしまって申し訳ないんですけど、販リング等原動機とか減速Pとの位置関係がちょっといまいちよくわからなくて、
1:05:15	ここってというのは、原動機とかは風荷重を考慮しなければいけないものっていう部分構造の配置とかそういうものになっていると思っていいんですよね。
1:05:38	日本原燃の原田でございます。おっしゃる通りですね原動機と減速機は風荷重を考慮する部分だという認識でございます。
1:05:48	規制庁田尻です。写真とかでもいいんですけど、位置関係わかるようにしていただいていいですか要はハングサトウ当該マニングの所応答なんか差別化を図られていると思うんですけど、図面と何か何か一緒くたになって目にお見えなくはないので、
1:06:05	ちょっともうちょっとわかる写真か何でもいいんですけどづ付けといってもらえると助かりますんで、その上で、減速機と原動機についてなんですけど。
1:06:16	これは話しているナイトウ 11 ページとかのところで、ボルト等だけ出てくるかと思うんですけど、これボルト以外の部位っていうのは評価は要らないということなんでしたっけ。
1:06:43	日本原燃田中です。結局のところとボルトのほうが一番評価対象系統抗力係数とか凍結系統弱いところなので、そこでそれを代表としてお示しするという考えでございます。
1:06:58	規制庁度です厳しくなるのがVなんていうのは大体わかっているんですけど、厳しいの代表するので若干意味が違うと思っていて、ボルトにかかる荷重の種類等フレームちゅうか連続的にかかる荷重って種類が違ったりすると思っているので、
1:07:15	何かどこまで省略されようとしているかわかんないんですけど、言ってしまった一番厳しいのデフォルトで引いてこられてしまってもうちとしてもちゃんと考慮したんだよねっていうところも確認ができないので考慮した荷重としてあるんな部位とか荷重があるんであれば最終的に代表部位として昇等の結果というのが一番厳しくなるのは大体予想がついてるんですけど。
1:07:34	ちゃんと検討したんだよっていうのを示す意味でも各考慮した部位に関しては説明や記載推定いただければと思います。
1:07:45	日本原燃田中です。承知いたしました。
1:07:49	規制庁田尻です。ちょっと準備も次ちゃいます願いた津波レベル8のほうで風力係数の破線へと05の話でほかに規制庁側から何かある方おられますか。
1:08:08	サトウなんて書いたつもりでいるハッチのほうなんですけど、08で風力係数の話いろいろ書いていただいているんですけど。
1:08:16	なんか割合中途半端に微量なものを抜粋してきている形になっていて、出て処分の告示明けで食事抜粋してきていただいているのはいいんですけど。

1:08:26	<p>本当の該当部分だけ抜粋してきてるせいで、その説明が書いてあるであるとかそこで引用している言葉を引用していけないので、抜粋したやつだけで完結しないというか、材料として足りない形になってしまっていると思います。例えば右下 5 ページでいいんだったら壁面のCの話のところとかで、</p>
1:08:46	<p>要はこの部員ところで数点ですけど、これによる種類場合分けされてるんですけど、これって別の図がついていて建物のこの面のことですよっていうズバッと何ぼのもんだと思っていて、あと右下 6 ページところだと、一番下のところにトリー書いてあるんですけど、第 1 第 2 項って書いてあるんですけど第 1 第 2 項抜粋してこないと説明にはならないと思うので、</p>
1:09:06	<p>わかりかし何でもかんでも書いてあることにはなると思うんですけど、説明として完結するように資料は抜粋していただければと思います。</p>
1:09:17	<p>日本原燃田中です。冷凍この資料たい完結できると資料の抜粋の内容を見直したいと思います。</p>
1:09:26	<p>慶弔田尻です。8 ページで聞きたいことはあるんですけど、けど、ここって概要の下辺りのやつは単語も言ったら駄目なんでしたっけ。ちなみにマスキングぼくなってるとんですけど。</p>
1:09:49	<p>日本原燃の原です。今の御質問にちょっとキャッチできませんでしたがのもう一度お願いできますか。はい、すいません、軽重タニですが右下 8 ページで、第 2-5 の表が書いてあって、左の欄で一番上だったら概要って書いてあって、その下に単語二つ書いてあると思うんですけどここってというのはこの単語。</p>
1:10:09	<p>話しながら、指摘をするとあまりよろしくないものですよ、マスキング情報というのがどういう意味でマスキングがちょっとよくわからなくて、</p>
1:10:18	<p>日本原燃田中でございます。こちらについてはリキャップ等のところと構造示す単語等になっておりえとマスキングの言葉となっているので、はいっよろしくをお願いします。</p>
1:10:34	<p>規制庁田尻です。そういった意味で言うと、概要の執行下の段に書いてあるやつがあると思うんですけど、これが多分、</p>
1:10:45	<p>冬期の運転がBの上の部分だと思うんですけど、ここの図面か何かもあわせて示してもらっていいですか。今ここの田んぼで書いてあるやつに該当する構造だということなんだと思うんですけど、一応、10 ページ以降で図面書いてあるんですけどその部位について何か書いてくれてるわけではないので、そこがわかるような図面をつけていただけると助かります。</p>
1:11:09	<p>日本原燃田中で政党図のほうに確かにこれがどうだっていう話をちょっと書いてはおりませんねそれとそれをまずするような形のほうを貯貸を考えたいと思います。</p>

1:11:23	規制庁田尻列か富リサーチページの今の第 2-5 の表のところなんですけど。
1:11:29	これ充実率とか単直線的に保管とかいろいろ短は書かれてるんですけどこれってどこで説明して下さってましたっけ。多分網目のところをとかの意味で書いてると思うんですけど、何かいきなり結果だけ出てくるような形になってるんですけど。
1:11:51	日本原燃田中でございます系統、こちらについての計算の過程という意味だと思いますけれどもそこについては示しているページ等はないので、そちらのほうは示したいと思います。
1:12:06	規制庁田尻です。資金でくるものの意味だけはわかるように何となく推察できるやつは多いんですけど、例えばこれC1 から地域って何でしたっけ。
1:12:28	少々お待ちください。
1:13:03	日本原燃田中でございます。当申し訳ありませんちょっと手元に資料がなくて、ちょっと今即答できやすいのでとちょっと整理させていただきます。成長タニレース案を基本的に式とかそういうものが出てくるやつ判例っていうか意味が何かっていうのはわかるようにしといていただければと思います。
1:13:21	2 億。
1:13:23	日本原燃田中ですね等仕切りレートを使っているようなところ、約 5 件についてはと凡例を示したいと思います。
1:13:29	規制庁田尻です。あと、右下 13 ページなんですけど。
1:13:34	第 2-9 のよというのがあって、これはマスキングは多分
1:13:39	外国関係ないからかも抱えているんだと思うんですけど、防火管理、閉鎖型として計算って書いてあるんですけど、これってどういう人でしたっけ、閉鎖型っていうのは、
1:13:50	僕ば 1 枚として見るというよりは、そのコード全体で見るかとかそういう意図ですか。
1:13:57	あと三菱重工だけですけれども、別途回答させていただきますとですね。
1:14:05	右下 5 ページのところ一体 2 の 2 条のほうにですねと、閉鎖型回答過渡の建築物に対するプロセスの CP を求める式ございましてこちらのペーパーの式を使ってるということで閉鎖型というふうなことを使っております。以上です。
1:14:21	規制庁田尻です。どっちかっていうと、何か単なる部材の意向として見れるような板な気がするんですけどそういうもんでなく一応閉鎖型っていう場合は形成何かけるかっていう意味で書かれていると思えばいいですかね、要は残った鋼材や板が 1 枚落ちてるのでは変わらんような気もしたんですけど。

1:14:42	ミツイ1号タービンですけれども、おっしゃる通りでタニとして計算することも可能なんですけども、この第2-2表に基づいての閉鎖型として建物全体を覆っているものの算出式に基づいて計算してございます。
1:14:57	規制庁田尻です。なぜ最初にお伝えしたようにいたしてみるとというよりは鋼材で食べてみるから一応閉鎖型のものとしてみましたとかそういうことをですね、何となく理解はできました。何でこの資料に関して言うと、何か説明が何か足りなさそうなところが多々あるので中身としてどうかっていうのは、ちょっとその中に見た上で計画に対して
1:15:17	だけだと思うんですけど規律中身新しいも持ってくるのではないと思っていますので、どういった構造していてどういった考え方で共有してこの風力係数やりましたよっていうとこだけはわかるようにしていただければと思います。
1:15:30	日本原燃田中で政党ご指摘踏まえて修正いたします。
1:15:36	軽重タニ列外竜巻08ではほかに規制庁側から何かありますか。
1:15:44	なければ該当オノギ09のほうを生かしていただければと思うんですが、
1:15:50	廻谷09の右下9ページのところで、
1:15:56	説明ができるものが聞いてみたいっていうのもあるんですけど。飛来物の質量で6kmから11.5キロの話の歯はお話をされていてこれ10件の報告で書かれてるやつなことだと思うんですけど、これ6キロでも11.5kgでも、要はDR式適用したときに
1:16:13	保守性よく潰してるとか、誤差が大きくなるとかそういう考え方に結果から見受けられませんよぐらいって言いませんでしたっけ。
1:16:22	日本原燃の古川でございます。ロッキードから11.5kmのこの質量の変化において等を
1:16:29	資料が大きくなるとか小さくなることで試験結果に何か影響が出たわけではないということは言えます。
1:16:36	清浄度です。できればそこいただきたくて、要は何かと短い範囲ではあるけどそこんとこで差分がないですよと。育ちここで差分が出てしまっていると、そこをずっと135kmまで延ばしているだけ大きな影響になっちゃってるんじゃないかっていう疑義が生じてしまうので影響が出てないんであれば影響が出てない旨を書いていた方がいいかなと思います。
1:16:57	日本原燃の古川でございます。ちょっとその次の方ですね、資料と速度については記載していたんですけども、こちらの4ポツ、3のところでも改めて記載させていただきます。以上です。柱状度です。最後の結論のところに書いてもらうと行けば助かるので呼ぼうとどこでもお願いします。
1:17:16	規制庁田尻ですが、あと右下10ページのところでなんですけど、こちら掛けることが説明できるかどうかなんですけどポツまとめのところなんですけど。

1:17:28	受けなさいまで一方のデータの少なさの話をされてるかと思うんですけど、電中研の試験を極端同じ今回のやつだと
1:17:37	何だか水平方向に打ち出してぶつけているだけのものなので、データが少なくても、要はデータが多くなっていったら、何か5日何かおかしなデータが出てしまうかもっていうぐらい不確かさがあるものではなくて、基本的にデータ数がそんなに多くなくても、ある程度確かな情報が出てるものですよって言ってどこまで言えますか。
1:18:02	日本原燃の古川でございます。先ほど言われたように試験データがこの後補充されていたら、今我々が記載している内容が変化するという事はないと思っていますので、記載のほう、そういうことがわかるように記載のほうを検討させていただきたいと思います。以上です。
1:18:21	規制庁田尻です。結局この実験程度なんかその影響因子沢山あるわけでもないと思っているので、ただデータが増えたから何かもしへのデータとしてもそちら多分そういうことで、要はぶつけるもののほうに何か意義があったか何かあったかっていうところになるだけだと思っているので、
1:18:38	どういった試験なんでデータ数が少なくて相手の信頼性があると思っておりますよというところを説明できるのであればそういったところも書いていただいたほうが資料としては何か流速それからっていう気がするんでよろしく願いします。
1:18:51	日本原燃の平川ですかしこまりました。
1:18:55	窮境他系列外竜巻09に関して形状がわかる幅に何かありますか。
1:19:08	規制庁田尻です。では次が竜巻の10とかなんですけど、こっから先に関してちょっと確認だけしておきたいんですけど、ちょこちょこ言葉を入れられたりなんか先行から及びによりられ手前に見せてもらった資料からも微妙にられたりするんですけど。
1:19:24	この辺りってというのは何かどっかで確定するんですかね出てくるたびにこちらから1から見なきゃいけないんですけど、なんで1とかもよくわからず微妙に異なりました弱が参加散見してるような気がしていて、何か修正意図とかがあるんであれば言っておいていただきたいんですけど。
1:19:42	日本原燃田中でございます。こちらについての修正の意図といたしまして、もし疼痛恥ずかしい話なんですけど先行炉のほうを真似させていただいてたつていう、色が強く残っております、我々が出してる申請書の使ってる言葉とか、そういうところとか等ですれてるところが多々ありましたので、
1:20:01	そこを一度得等見直しをさせていただきました。
1:20:06	規制庁えーとでするのでこれで確定していると考えてます。
1:20:11	規制庁お尋ねです。どういった形でも構わないですけど潜航ろうはそれが以前されているものもあるので直すときは直せない載せさせていただければなというのが一つと、例えば今言ったがいたつなぎ流とかだと。

1:20:27	兼用過敏だったら 2 ポート保証値の設定とかで 8 トンタイプかつこ 78.4 kN 括弧閉じイナートに昔を辺りに家庭用が消えたりとか何か。
1:20:38	何か苛性ソーダ引き換えないところでちょこっと言葉を何回開いてる時とかがあるので、精査してください。ミツイ言葉を丁寧にするとか、補うとかっていうのは止める気はないんですけど、ナガイいじられるたびに補給をこちらで見る気もないので、そこは原燃としてすべきものだと思っているので、精査いただけるようお願いします。
1:21:01	日本原燃の原田でございます。今一段の先行炉の資料と見比べて精査いたします。失礼しました。
1:21:09	規制庁田尻です。データ。
1:21:12	ちなみに今のやつ、たまたまこの資料が今手元にあるからなんですけど、その下のところで 3 掛ける 4m に札た制限されるけど、繰り返しを考慮して安全率を考慮した設定さ結局荷重なので大丈夫なんですっていう言葉を足されたんですけど。
1:21:29	ここ言うんだったら、いやいや、普通だったら繰り返しを考慮した安全率の荷重書いてるところを実際の試験荷重使ってやりますよっていうところになるんで、書かれるんであればこのつなぎのことを多分書かなきゃいけなくて、
1:21:43	要は今回のやつに関しては振り返りを想定しないからこれを使えるって言いたいのか、それとも竜巻に関しては一発ものだからっていう意味なのかわかんないんですけど、言葉を足されるんであれば
1:21:55	ちゃんと話としてな流れとして完結するように書いていただければと思います I S O 何も書いてなければ一般論として書かれていて、まだわかるんですけど、要は繰り返し使用高齢者安全率を今まで考慮してたんですけどもここでは使わずにそれを考慮せずに、実際の審議会で使うんですって言われると。
1:22:13	何でやってって遊戯だけが生じるものが出された形になっちゃうので、使うんだったらそれが使える文言まで書いていただければと思いますこれ別にこの資料に限らずなんですけど言葉多数ちゅう言葉
1:22:26	足したらプラスになる場合と足したらマイナスになる場合があるので、そこは御検討いただければと思います。
1:22:34	日本原燃の原田でございます。おっしゃると先ほどの資料も同様でしたが説明として完結するようにですね、言葉+重なり工夫したいと思います。
1:22:46	規制庁タニです。コウノ外竜巻 11 とかも理屈一緒で。なんか多分右下 3 ページとか 2 弁開方向におけるネット交点ですとかを示していただいたらいいんですけど、何か赤色に塗ってる赤色のてる意味では示してくれないですし、それなりに示すために改善の方がわかんなかったりなんか、

1:23:06	追加された方がいいんですけど、何を意図して追加されたかわかんない等、何かこちらも追加されましたけどしか言えない状況になってしまうので、先ほど特に説明もありませんっていう形で何か修正はするけど説明はしませんよっていうのが今の原燃の状況になってしまっているの、
1:23:22	であるならば資料読んだだけでわかる資料につくっていただければと思います。
1:23:32	日本原燃の原でございますたびたびすみません。承知いたしました説明として完結するように、塗布いたします。修正いたします。
1:23:42	規制庁田尻です。つけかえ竜巻準備でちょっとだけこれ中にも関わるんで確認したいんですが、右下4ページから右下6ページまでのところで吸収エネルギー評価の話と破断評価のため評価の話を書かれてるかと思うんですけど。
1:23:56	これ前に聞いてしまったかもしれないけど、添付離隔もの等、
1:24:01	補足に書くものの違いは何があるんでしたっけ、今の状況だと破断評価だけここに尤度裕度を考慮した結果が書いてあって、ほかの吸収エネルギー評価、たわみ評価に関しては、添付に書いてますよってテンプレートバスだけ飛ばされているんですけど。
1:24:16	何が違うんでしたっけ。
1:24:36	すみません日本原燃の原田でございますがご質問のちょっと趣旨を計りかねてしまいましたのでもう一度お願いいたします。
1:24:45	規制庁田尻です。右下6ページのところで破断評価のところに行くと、医療の関係を踏まえて、
1:24:55	添付に書いていたもののカード破断荷重にかわって保守性来る施設書きますよっていうのが破断評価のところの結果に書いてあって、右下4ページから吸収エネルギー評価の話書いてあって、ここでは、その裕度を見たやつも含めて添付に書いてます。
1:25:13	っていうふうに言ってますと、たわみ評価も、
1:25:16	裕度を見たものも添付で見るやつと誘導未定と補足2だけ出てくる破断評価の違いって何でしたっけっていう質問です。
1:25:28	三菱重工の高木ですけれども、それとおっしゃってる内容ですけれども
1:25:35	ネットの設計裕度を考慮してですね等考慮すべきところを洗い出してですね計算書に入っているもの今入っていないものをちょっと整理してこちらに書かせていただいております。なぜちょっとこのヒアリング等審査を踏まえて計算書を動作させていただくか、ちょっと
1:25:52	また検討させていただきたいなと思っております。
1:25:55	生協田尻です。個人的に言わせていただきますと言わせていただくと、評価の種類によって裕度を考慮するときを考慮しないときがあるっていうのも何

	か違和感はある気がするので説明して計算書とあわせて整理されるということなので、その点整理いただければと思います。
1:26:16	日本原燃の原でございます。承知しました。
1:26:23	規制庁田尻です。外竜巻で硫酸とか 14 も何かちょこちょこ記載を変えておられるんですけど、
1:26:32	なんかとある変化なのかどうかわかんないんですけど全体として生体いただきたいなっていうのと、
1:26:38	例えば外竜巻 14 の初期張力のやつのところ、
1:26:44	右下 3 ページのところ、構成枠っていう記載が追加された方がいいんですけど、でも図面上は別に構成はこの図面追加されたりも特に死なわかったりですね何か何かいいわいちょっと何まで説明されたいのがよくわからなくて、言葉足したら言葉たちだけで何か図も追加しなきゃいけないとかいろいろ検討はいただいでですね
1:27:04	何か。
1:27:06	確か私なりの検討をしていただきたいなっていう気がします。あと、右下ページのところ、今、補正額の話したのでついでになんですけど、知事学校取付け箇所の手書について書いてあるんですけど、支持架構取付け箇所ってどこのことでしたっけ、のナガイまでにはから日本語になっている気がしててですね。
1:27:23	支持架構は鼻から入れるじゃないですか、何かどっちかで支持架構でネットを取りつける箇所とかそういう意図なんだと思うんですけど、最低限言葉でわかるようにだけ書いていただければと思います。
1:27:35	きっと
1:27:37	はい、日本原燃の原でございます。おっしゃる通り文章の説明内容とですね、構造の説明してございますので、ちょっと
1:27:47	文章の内容がわかるようなを付けするなり、工夫したいと思います。
1:27:53	系統タニ S I お願いします。当形状が変わってネットが委託オノギ重合まで何かあることおられますか。
1:28:02	はい。
1:28:04	はい。
1:28:09	規制庁田尻列が裁判外建物で 16 なんですけど、ちょっといくつか確認だけなんですけど。
1:28:16	右下 7 ページのところ、飛来物防護ネットの設計方針のところ、倒産 4 行目のところで、ネット設置できない箇所については防護版を設置するという形で書かれていて、これ防護版を設置できる範囲って何か冷却機能との関係で何か限りとか、

1:28:32	限り今評価しているかと聞けばいいのかわかんないんですけど、どれぐらいだったら防護バンつけてもいいとかっていう評価をされた上で、今回防護バンは設置されているとあっていいですか。
1:28:45	日本原燃田中でございます。防護板ネット設置については冷却能力にへと影響は変えて与えないことを確認した上で設置をしております。
1:28:56	規制庁田尻です。単なる聞いてみたいだけになってしまうかもしれないんですけど、これ僕バン程度ぐらいつけたら影響を及ぼすとかって何かある程度の何か目安とかって確認されているものなんですか。
1:29:14	日本原燃田中でございます。冷却塔の防護バンの取引へと防護バンの採用にあたって等目安的なものとしたしましては、防護バンを取り付けて手を失った面積部分の開口を別にオオイするっていうようなことを考えてございまして、
1:29:31	今その必要な開口に対してへとつり合うような形を取るように統合バンを配置してございます。
1:29:40	規制庁田尻ですそれちょっと今の説明が今切り換えできなかつたんですけど、例えば9ページとかで右下9ページとか図面を書かれているかと思うんですけど、防護バン発火分だけ、どこに開口用意されるんでしたっけ。
1:29:57	日本原燃田中でございます。例えば9ページ等通し番号通しページの9ページの西側のあと張り出し部の方も入らしてございまして従来であれば
1:30:09	張り出しているところがあるんですけどもその先へと張り出しの絵と…メイト両サイドにつきましては伊藤中央支店マツスエとそのまま照明のところは、ネットを使っていて生徒そのまま開口いいしているというような形でございます。
1:30:26	それから三菱重工単位ですけどちょっと1点補足させていただきますと、もともとの冷却た冷却と自体が吸気するこの面積に対してその外側である竜巻防護設備を開口部やる防護板が張ってない部分の領域の面積が増加となるようにというふうに設計してございます。以上です。
1:30:48	規制庁田尻です。
1:30:51	とりあえず意味は何となくわかったので大丈夫ですあそこまで影響出るほどボコボコがつけておられないのでタニ説明用で言ったって言ったら今後先で僕はたくさん作る時もあり得るのかなというふうに聞いてみただけなので、そういったものが出てきたときにはまた改めて確認させていただければと思います。
1:31:15	規制庁の田尻です。中に右下10ページのところだと、ここは配管しっかり書いてくださってるんですけど、配管低さっきの外部火災との絡みでいうと評価対象とこにはならないもんですか。
1:31:31	日本原燃田中でございます。ただいまの質問を配管が耐火被覆の対象になるかならないという質問でしょうか。

1:31:39	経常たりですねそういう意味です。
1:31:48	アーケードかはいどうぞ。
1:31:51	はい。
1:31:53	日本原燃田中でございますねという冷却水の絵と配管につきましては現在のところへと家庭たいかとその範囲で対象ととみなしてはございません。以上です。
1:32:07	規制庁田尻です。みなせないのは書いてないんで知ってるので多分確認されたんですよっていうだけで、最初伺いだけ防護ネットところばかりやられたんでアマノないのかなと思ったんですけど、今冷却水冷却塔のところも終わりかシートそうされるようなイメージのことを聞いていて、
1:32:24	今距離だけで言うんだったら、配管とかもまあ同じような距離んところには同じどころか若干外側に近いぐらいの位置にいるかなっていう気はしていて、そこってというのは、
1:32:34	何で加圧された上部のものなのか、それとももう1的に大丈夫なもんですかっていうと、何で大丈夫なもんでしたっけ。
1:32:44	日本原燃の斎藤でございます。
1:32:47	配管への塗装につきましては、こちらの12月に提出の
1:32:54	外部火災の添付資料にて詰めさせていただいているのですが、
1:32:59	配管の温度評価を行っております。
1:33:03	はいかんなの温度評価を行った結果、許容温度ですね、再最大運転温度を満足しておりますので、耐火塗料等の防護対策は施工しないと。
1:33:16	ということと判断しております。
1:33:19	規制庁田尻です。その運転本当っていうの中の冷却水の悲しいすかねそれともや何かほかのところ耐火構造されるところで、学校であるとか、要は鋼材お話しされているところが多いと思っていて、この配管自体っていうのが熱でやられることとか、熱で300等というふうには50かそれとも300のほうからですけど。
1:33:40	そこの温度との関係も確認されているということで2設計。
1:33:46	日本原燃の斎藤でございます。最大運転温度といいますのは冷却水の温度ですね。
1:33:57	規制庁田尻列の冷却というものも当然確認しなきゃいけないと思ってるんですけど、中横で鋼材の温度として何か確認することが多々あったんで、ここんところが板厚分析でその関係ないですよという説明なのか、何かそういった観点があるのかなと思ったんですけどもしくは冷却水冷却水が通ってるんでそもそも配管の温度は上がらないとか整理しましたところでも何かいろいろあると思うんですけど。

1:34:20	日本原燃の斎藤でございます。おっしゃる通りでして、冷却性は循環している構造となっておりますので、冷却水配管の鋼材といえますか素材自体は温度上昇がしないと。
1:34:33	いう評価となっております。
1:34:36	規制庁田尻です。何となく推察はできるんですけど、何かさっきの外部しか材の資料とかの評価対象部位としては得られたような気もするので、評価対象部位に選んだナガイランド波説明は考えていただければと思います。
1:34:52	規制庁、古作ですけど、その点ではさっきは言いませんでしたが、評価が全部強度の関係に限定しちゃっていて、
1:35:02	今の説明で冷却性能としての水のほうの温度っていうのが見えない形の説明になってるんですよ。
1:35:10	今の話はちょうどその中間地点にあって、
1:35:15	冷却性能の話と、強度の話とっていうのを、
1:35:19	両方見ながら問題ありませんなりっていうことを言わないと説明ができないかなと思っているので、それぞれの担当が自分のところという説明ではなくて、全体としてどう考えるのかということを考えてまとめていただければと思います。
1:35:39	日本原燃の斎藤でございます。
1:35:41	そのあたり先ほどご説明させていただいていた外部火災の基本ロジックにつきまして、しっかりと鋼材の強度以外ですね、冷却水の温度等を全体が見えるように修正いたします。
1:35:58	はい。
1:36:00	規制庁田尻です。これちょっとたまたま増えちゃったのがカイダて申し訳なかったんですけど、右下の 11 ページのところで、それ例えばいただき 16 の資料の右下 11 ページで、飛来物防護ネットの構成要素ってやつが 1 から 15 ぐらいまで並んでるんですけど。
1:36:15	これ、どういうときにどれを使うとかって何か図面見たら推察はできるんですけど、8 側にいたらどいて使うとかっていうことかなとかっていうのは推察はできるんですけど、どういうときにどれを使えますよって考え方ってどっかに整理されてましたっけ。
1:36:37	日本原燃田中でございます。簿へと生徒使用しているもの大別してネット等補助痛い防護板とと分けておましてネット等補助板防護板はどのようなときに使うっていうのは資料を反映してございます。
1:36:57	一方で、今、全部の形を示すということで表にすべて一覧で表すような形としておましてそのうちの例えば④の補助 5 番と⑤の消防 5A と防護バンをどういうときに使うのかっていう
1:37:14	使い分けまでについては現在は記載はしてございません。

1:37:20	規制庁田尻です。事細かに書くほどのものでもないやつは入れと思ってるんですよ。図面とか見て位置関係的にやってやるとかも多分いると思うんですよと高度化だと壁ね手始めに消してるやつと接してないやつで量が問題といけないと、片側だけでやってとかってやってやるとか、
1:37:38	この位置関係やった時関係っていうふうに言ってもらえば大体1別できるよとかもいるんですけど、それで全部判別できるかは正直ちょっとよくわからなくて、何か防護版補強なしと補強ありとカメラが微妙に細かく分けていかれたりしているじゃないですか、そういう
1:37:54	何かなぜ分かれたのかわかんないようなやつに関してはその考え方を教えていただけると助かります。
1:38:02	日本原燃田中でございます。承知いたしました。
1:38:08	規制庁田尻です。後ですね
1:38:12	20 ページカラー
1:38:15	そうできるかというのが右下 20 ページとかのところから
1:38:20	20 ページより前ですねこの 39 ページの下のところから比較書かれてると思うんですけどうちイライト帳でまたこれで鬼界ほぼ抱えているんですけど内外ってだけ書き替わっ中ちょっと加えたところがあったりすると思うんですけど、同じところであれば外張りと同じとだけ書いていただければいいので。
1:38:37	何かだらだらと何か比較表みたいの同じ比較表二階も3回の経営られてしまっているの、
1:38:46	何か要らないです。
1:38:50	日本原燃田中でございます。少しメイトすべてお示ししようという気持ちが全部入れてとすべて乗っける形となってしまいましたねと、こちらについては
1:38:59	合理的な書き方ができるようにちょっと工夫したいと思います。
1:39:04	規制庁足りるをお願いしますでちょっと幾つか、あと確認したいんですが、右下 38 ページのところ構成枠ありのものが出てくるんですけど、構成額があった場合でもワイヤクリップどバンの数っていうのを書いておられるんですけど。
1:39:22	日本原燃田中でございます。交錯ありにつきましてもワイヤグリップの絵とか図だけですけれどもこちら変えてございます。
1:39:31	規制庁抱えてる理由といたしましては評価用には書いてる通りでございます。以上です。
1:39:36	規制庁縦入れず、例えばやグループだけ書いてるっちゃうことなんですけど。
1:39:41	例えば 40 右下 40 ページのところ、
1:39:46	ここ定位置と言って蒲池ここは電流計と同じものにしてるんですけど。

1:39:53	日本原燃田中でございます。そちらについては同じものとなっております、おります。
1:39:57	もう
1:40:02	あと制度だけでは 50 右下 59 ページのところになるんですけど。
1:40:12	当取付ボルトとか、取付ボルトに関してせん断の破壊ませんよってというのが多分書かれていて、多分そのために抑えると気圧が要ると思うんですけど、この押さえポイントって何かどのように管理されてると聞けばいいのか、トルク管理していると言えはいいのかわかんないんですけど、ちょっとどう部位でくれるか分かんないんでなんですけど。
1:40:29	ただ、管理の方法ということでは公立で水平方向を拘束することによってせん断かからずに引っ張りだけ見ますよっていうふうにされてる気はするんですけどね、この際ボルトのところは溶接してるんで評価としてある目地のボルトとかの評価として出てこなくてっていう形だと思ってるんですけど。
1:40:47	ここにちょっとどういうふうに
1:40:49	なんか管理されてるものでしたっけ。
1:40:54	三菱重工高木ですけどもこちらのほうですね押さえボルトでこのネット取付金物を固定するというふうに都立合わせこうする、田制つけるものになってございまして、特段の管理は必要ないというふうに考えてございます。
1:41:09	規制庁田尻です。次日頃の管理注意もあるんですけど例えば今やったら、後ろの方で設置方法とかって書いてるじゃないですか、これはこういった極端な話完璧に後続しなくてもいいレベルのものなのかもしれないんですけど、最初つけるときに、ある程度、
1:41:25	口側しっかりしているんだと思うんですけど、その時で何か考慮とか必要ないものなんですかねある程度ふれていけば大丈夫ぐらいのレベルの管理に設計管理っていうのがすいません、常日頃の管理に聞こえちゃったかもしれないんですけど、最後の最初の施工管理でもいいんですけど。
1:41:49	ミツイニシオた限りですけれども、えっとですねと取付金物につきましては、先ほどご説明振替緻密に示します通り取付ボルトと再ボルトで固定されてございまして、そういう方向につきましては押さえボルトで
1:42:05	図のづらいのように抑えつけると出えと内側のほうに取付金物はワイヤーロープで貼ってございますのでそれには当然者について合うように、当きちんと
1:42:18	固定できているというふうなことになってございます。以上です。
1:42:22	ちょっと
1:42:24	規制庁田尻れる 0 歳ボルトってどこの評価するものでしたっけ。
1:42:34	かっちりとなりですねボルトに対して圧縮が何か変わっているその評価をしているんですかねそれと 59 ページの図面だけ見ちゃってるんですけど。
1:42:44	それは三菱の高木ですけどもご認識の通りですね、この押さえボルトに対する圧縮で評価してございます。

1:42:52	規制庁田尻です。ただワイヤーロープの引っ張り方向がもある程度限度をかけてかけることができているので、それが内側に引っ張られて横向き 2000 なかったかそういうのを気を考慮する必要なくて、いずれも圧縮でっていうふうな説明ができるということでもいいですかね。
1:43:07	三菱重工高木ですけどもおっしゃる通りでバイアルオープン懸賞による荷重が非常に小さいもので衝突荷重に比べると非常に軽微でございますので、ちょっと土の強度評価に関しては影響ないというふうに考えてございます。以上です。
1:43:21	給料田尻です。業務理解できました鉄塔ですね。すいません、規制庁補足ですけど、今の再ボルトで
1:43:33	荷重に対して斜めに抑えてるような感じがしたんですけど。
1:43:38	圧縮だけでいいんですか。
1:43:42	三菱答えですけれども、このワイヤーロープがですね取付金物を少し高い方向でいっぱいありますので、この取り付けか物が起き上がるような挙動します。そちらにつきましては浮き上がる強度につきましては取付ボルトで指示をして、
1:43:59	水平方向の移動を押さえることで、固定するという設計思想でございますので、細胞等につきましては水平力しか採用しないという項の設計時にしてございます。以上です。
1:44:09	あ、ごめんなさい、規制庁古作ですけど水平の方向が抑えボルトの向きに合致してないんじゃないかということなんですけど。
1:44:19	三菱対応するのも押さえボルトとこの取付金物をされているこの下のプレートの位置はレベルをそろえてそろえてございます。
1:44:27	それ以上の格付レベルの話じゃなくて向きのお話をしているんですけど。
1:44:32	規制庁田尻ですよネットに飛来物が衝突する形になるのでネット引っ張られる方向との関係で抑えごとにはましょ面方向を切っているのかわかんないけどそっち方向の荷重だけしかわかり得ないっていうふうに整理がついてるっていうことでもいいですかっていうことでもあると思うんですけど。
1:44:49	三菱大高下水道もそれぞれこの際ボルトがですね 90° 方向 2ヶ所ついてございますので、X方向とY方向に固定することとなってございますのでそれを独立して指示することになってございます。
1:45:09	規制庁、古作ですけど、独立して指示というのでうまく
1:45:13	分力されて直交の力しかかからないといえるのかどうかちょっとすいませんよくわからなかった。
1:45:20	うんですけど、
1:45:23	整理をして、
1:45:25	田力のほうで確認してもらえれば結構です。

1:45:29	規制庁田尻です。多分今調査官からおっしゃられたようにネットに飛来物が衝突したタイミングで、過重としては、要は飛来物が起こした血糖取付部から言うと中心方向に向かうようなものではなくて、ネットに引張方向に荷重がかからないものかどうかというところの整理を
1:45:49	確認するということかなというふうに思っていて、基本ネットの構造が飛来物が突っ込んで来たときに建値という字に貼ってる形で、
1:45:59	この中心方向に引っ張られるというようなネット引張方向にかかるようになってたような覚えがあるんですけど、ちょっとその辺りを整理していただいて荷重の方向っていうのが、こちらのこの方向にだけで限定できるんですよっていうところと、それに対して今の90°の話に会社と言っているっていう話があわせて説明いただく形になるかなと思うので、
1:46:16	ちょっとこの図面だけだと横からの図面だけになっているので上方向から見ていただいたときに、三つ目と見たような図面で荷重書いていただいたほうがいいかなと思うので、ちょっと整理して示していただければと思います。
1:46:29	次年度の中でございます。一応えと上方向からというか、少し斜め上から雨下ろしているんですけども16ページのほうに取り付けの方の図面のほうは示してございました。先ほど御指摘のネットの引っ張りにネットの変形に対してワイヤーロープのコウノ変形に追従性とかそういう
1:46:47	そういったところはとまとめたいと思います。
1:46:52	規制庁不足です。
1:46:55	まさにそういうところなんですけど、実際にはこれかなりたものでは衝突を受けたときですね、こんな綺麗に輪っか時赤い矢印のように引っ張られないはずなので、そういったところで整理を進めていただければと思ってますよろしくをお願いします。
1:47:19	日本原燃田中で承知いたしました。
1:47:32	規制庁田尻ですと言っていたけると確認しておきたいんですけど、ちょっと右下P38とかで約2分のはず学会とかでの話を書いてあって、同基本行為強化概要とかで何か向上させているとか相殺させる操作通過中することができますとかという説明
1:47:52	ために書いてあるんですけど、ああいったものの評価ですべて期待しているというふうにとっていいのか、それとも評価では期待してないけれど、日赤にはこういうのも期待できるんですよっていう意味で書いてるのかね、ちょっとどっちかっていうのが判別しづらいという頭にあって、
1:48:05	例えばこの場合クリップは和訳率の向上という意味で期待してるんじゃないけ
1:48:14	日本原燃田中でございますねとワイヤグリップの数については評価のほうに反映してございます。
1:48:21	系統田尻ですので、逆になんですけど
1:48:26	名前が出てこないんですけど、

1:48:29	プレートつけてここからは引っ張ってきてると思うんですけどその部分公開開いたと思うんですけど、その場合に採用方向両方に引っ張るようで若干ソーダ調達されるんですが、記載がどっかにあったような覚えがあるんですけどあれと期待してるんですけど。
1:48:44	日本原燃田中でございますけどそちらについては計算としてはと見込んでいないものとなっております。
1:48:51	規制庁田尻です。そういったのってどっかに整理されてましたけど、今、期待できるっていうのが出てくるんですけど、期待して、それで評価してるやつと、或いは最終的に評価に使ったのはどれでしたっけっていうところを確認したくて言っている趣旨は何かっていうと、
1:49:07	期待してるけど、最後計算に使ってないんだったらアマノちゅうチャマ興味がなくて、ただ使ってるちゅうのたら本当に使えるのっていうところをしっかりと詰めたいと思っていてでは期待しているものと、単にカイダだけっていうやつを、できれば差別化するにはこちらで判別できるように書いていただくか、計算書見たらわかりますよっていうのが経産省の資料を出してもらおう。
1:49:27	どっちかと思うんですけど、そのあたりをちょっと整理いただければと皆さんの
1:49:31	ちょっとそういったところで施工違うやつがあるっていうのはそれはそれでまた確認しなきゃいけないと思ってるので、その点の整理だけはしっかりお願いします。
1:49:39	日本原燃田中でございます。そういったところへと計算書で見ている見てないよはっきり記載しないと思います。
1:49:48	規制庁田尻ですと竜巻関係はちょっと示し倍になってしまいましたけどとりあえず一通り自分の確認したいところを確認したんですが、規制庁側からほかに何かございますか。
1:49:59	規制庁の古作ですけど、今の葬祭Eの話なんですけど、ワイヤーロープの固定の仕方のところの変更があったことについての説明のときだったと思うんですが、
1:50:12	今の国会等からすると。
1:50:16	形状的には相殺の方向にはなってるけど、それは相殺を見込まずに片方だけから引っ張られるというところでの影響評価をして、実際には相殺されるのでそこまでは荷重はかからないだけっていう。
1:50:32	ことで保守的な評価をしてるということでしょうか。
1:50:36	日本原燃田中でございます。教え子理解の通りでございます。
1:50:44	規制庁価格です。わかりました。そういった
1:50:48	先ほど田尻が言ったように、

1:50:51	わかりやすいようにそれぞれどういうふうに扱ってるのかっていうのをまとめていただければと思います。よろしくをお願いします。
1:51:02	規制庁田尻ですが、例えば関係他ないようであれば、計算ももうちょっとお待ちいただければ、介護支援の経過のほうちょっと待っていただいたほうがいい感じになるので、その外部湖西のほうにいただければいいと言っていたらと思うんですよろしいですか。
1:51:19	はい、日本原燃の蝦名です。その可能か火災の方に入らせていただきます。それではですね
1:51:29	出席者の方は先ほどご説明する冒頭にお話させていただきましたので割愛させていただきます。資料ですが、相当外費のシリーズになりまして、番号で言いますと 02030693516 が本日の
1:51:49	説明対象となっております。こちらは 5 月 14 日に提出した資料に基づきまして、御説明するものです。内主な同趣旨としましては 4 月 27 日のヒアリングの修正点となっております。それではご説明させていただきます。
1:52:11	はい。
1:52:12	日本原燃の橋でございます。ただいま説明のあった通り、4 月 27 日の平均 5 踏まえてコメントを反映したのになっております。ちょっと 1 点だけちょっと修正がございまして、その点だけ説明させていただきたいと思えます。
1:52:30	がん以外からの 03 のですね、敷地内に設置する危険物貯蔵施設等の火災に考慮すべき施設の選定についてでございます。
1:52:41	そちらのですね。
1:52:44	右下のページの 7 ページをご覧くださいと思います。
1:52:57	こちらは敷地内のオカ制限となる設備の一覧をですね、ピックアップした結果として載せていまして、前回 4 月 27 日のヒアリングのときにですね、事業許可値の整備の仕方とちょっと書き方が違いますねと。
1:53:13	いうところを指摘いただいておりますので、事業許可値の書き方がそうなっている経緯をちょっと調査をした上で適切に修正するようというようにコメントいただいておりますとちょっと当時の径経緯を確認したところ、
1:53:30	ここはですね事業許可時に御指摘をいただいたことを踏まえて、この時開発機について追加をしたというような経緯があったというのを確認しました。ちょっとそれを確認したときに、それはこの右下の 4 ページのところ、
1:53:50	示しております。抽出フローをこちらに載せてトータルで示すべきかなというふうに我々考えまして、提示した通りの整理で問題ないというふうに思ったんですけれども、
1:54:08	ちょっと資料提出してしまった後で
1:54:12	この時変圧器に入っている絶縁につきましては、

1:54:16	いわゆるフローの4ページのフローの頭で言っている貯蔵設備というのには当たらないので、やはりちょっと別扱いにしてる方がしておく方がですね適切と、いうふうなお考えというふうな考えに至りましたので、
1:54:32	やはり整理許可時の整理資料の整理に合わせるのが適切だというふうになんかちょっと考え直しましたので、ここにつきましては、また改めて修正をですね、事業許可値の整理の仕方と整合した形で再提出をさせていただきたいと思います。
1:54:52	説明は以上でございます。
1:54:57	規制庁オカです。
1:54:59	今ご説明あったところ、承知しました。今日聞きたかったんですがそういう整理で知ったらまたその修正案を修正したものをいただければと思います。
1:55:13	それではと他の
1:55:15	説明がないということでしょうか。
1:55:20	日本原燃の橋でございます。その他につきましては所4月の27日のヒアリングを踏まえて修正をしたものとなっておりますので、特に御説明はありません。
1:55:35	規制庁ヶ月承知しました。それではこちらから幾つか確認させていただきたいと思います。まずスケジュール表とか資料構成とはちょっとまた変わってまして再処理とMOXは同じ目的の資料はすべて時されて、
1:55:51	いったんということは認識しました。この整備で結構かと思うんですが、
1:56:01	MOX施設とか再処理施設の設備が抽出されてるときに、今までそれぞれ個別の資料に入っていたものを書くときにし説明が抜けたりしていて、ちょっとまだ
1:56:16	精査が足りないかなと思いましたんでちょっとそこんところをまた確認いただきたいのと、
1:56:21	あとの申請プット事業いきなり事業所に展開するような論点、
1:56:27	議論を文書関係も施設と事業所の関係がなく、初めはこの施設の説明書でね。
1:56:37	点補足説明するものでそういうみたいになった後に急に事業所の話になるので、その施設。
1:56:44	当事業所の関係とか、なぜ事業所単位でまとめて議論できるのかっていったところとか、そういうところはちゃんと前提として、記載していただければと思います。
1:56:56	あとでその辺
1:56:58	買い取るとか表紙から結局今まではその別々に使って再処理MOXとか書いていたものもあったんですけどこれはまとめられるって、再処理とMOXに適用されてますというようなことが、

1:57:14	今のところにもわからなくなってしまったんですが、この辺って何かえと全体の記載ルールと何かあるんでしょうか。
1:57:25	表現レビューアです等ですねスケジュールのほうで記載しているよ。
1:57:32	2、再処理等MOXとかですねなのかそれとも再処理だけのことなのかというのわかるように表紙のほうに記載したいと思います。
1:57:46	規制庁オカですもそういうのが可能でしたら他のところにも影響あるかと思うんですが、とりあえずそういうのがちょっとわかるようにしといてもらったほうが今後の整理とかでは助かるかなと思います。あと個別の設備を対象として評価が発生するときに申請対象設備
1:58:04	一方、対象とした結果が別紙にまとめられていくというような方針に結局なったっていう認識で今回からそのような感じでつけてもらってるんですが、これは次回以降では同じ別紙に対象設備をふやしていく感じなんですか、それとも違う別にね。
1:58:21	どんどんふやしていくっていう、どんな感じで今後進めていくのかというのも一つの聞かせていただければと思います。
1:58:29	日本原燃の橋でございます。次回以降で個別の設備を追加でつけるときにはですね、また別の別紙をですね追加していくような形で資料をふやしていこうと考えてます。
1:58:44	規制庁彼数承知しました上で、2回目以降とか結構1回で、
1:58:51	沢山の設備が
1:58:53	申請されるというイメージなんですけれどもそれをまた一つの別紙で扱うということで、
1:59:01	その時のなんか見分け方というか、今だと見分けることができないんじゃないかと思うんですが何か記載いろいろと細かな
1:59:12	あるんでしょうか。
1:59:18	機器
1:59:19	日本原燃石原でございます。そこは全体共通的な考えを整理してあまり見にくくならないように共通的な考えを頭を書いて、あと展開する場合はグルーピングしたり何なりということでそれがちゃんと頭のほうでわかるように整理をするということで書き方を統一的に作ります。
1:59:39	はい、規制庁仮説もそのようにしていただければと思ひまして。はい、よろしくお願ひします。あと、前回まで出していたでいて前回マツイカイダ外荷重等の薬品タンクの影響っていうのは、今回は
1:59:53	なくなるということでこれどういう考えてなくされたんでしょうか。
1:59:58	日本原燃の橋でございます。潜航発電炉で出していた薬品タンクの影響っていうのをどういう形でつけていたかということを実際に作成してました電力に確認をしまして、その結果ですね、

2:00:17	電力の方は許可時の整合という観点で同じようなものを出していたのでそれを再掲してるようにというような指摘が規制庁からあってつけたもんだということを確認しましたので、我々事業許可時に説明もしていないようなものをですね新たにまた
2:00:36	それをまねて出すようなことは不適切と思ひまして、削除することといたしました。
2:00:43	規制庁かですね、分類的に森林火災だからとかいろいろ以前ちょっと、前回のヒアリングで話していましたが、結局森林火災じゃなくてこれ二次的影響でして、二次的影響ときにはこういうのは、
2:01:00	必要なかと考えていましたが、その方は、結局もうあの今後出さないという認識なんでしょうか。
2:01:10	日本原燃の橋でございます。先行の資料を見ますと、あくまでも防火耐に沿った消火活動をするときの影響という観点でまとめているということでしたので、いわゆる二次的影響で考慮しているような
2:01:28	制御室の居住性に関わるような話とはまた違ってましたので、それともまた違うということで我々の再処理のほうでは不要だというふうに判断をしております。
2:01:44	規制庁かですね、
2:01:47	そう。
2:01:49	提出するんで、一方で許可のときにその薬品タンクどういうふうに配置するかみたいな話は、再処理のほうで押していたんですがその
2:01:58	扱いはどうされますでしょうか。
2:02:04	日本原燃の橋でございます。今おっしゃられたのは地上にあったものを地下化するような話が許可時には入っていたということ踏まえてのことでしょうか。
2:02:19	日本原燃の補助でございます。
2:02:21	企画課の話につきましては一応事業許可時に説明は住んでいると思っましてこの設工認の段階で再掲は
2:02:37	特に不要かなというふうに思っております。
2:02:42	以上です。
2:02:44	規制庁化です他の資料でも地下にあって爆発限界財源にならないという評価のところを持ってきますので、今回は必要なかと私も思っております。
2:02:59	森林火災の
2:03:02	今日はこの消火活動への影響は今後、やはり有毒ガス等との兼ね合いもありますので、ちょっとまたそういう議論議論になったときに、
2:03:15	その辺ちょっとよく必要性を考えたいと考えております。
2:03:21	すいません規制庁古作ですけど。
2:03:23	ちょっとやりとりがよくわからないんで、頭の整理をしたいんですが、

2:03:29	実用炉では許可で出してたから設工認でも出すと言ってたっていう説明だったと思うんですけど。
2:03:36	再処理の場合実用炉と同じように、許可の断面で対応すると言っていたにもかかわらず、何か違いがあるっていうのがよくわからないと。
2:03:46	いうこと。
2:03:47	今の薬品の関係で自由党許可では出したけど今回は出さないと考えているということで全体として何か改行がぐちゃぐちゃな感じがするんですけど、そういう状況ですか。
2:04:06	余命逃しでございます。薬品タンクの地下化の話につきましては、単純に我々がそのように考えてたというだけの話ですので、特に
2:04:21	なんて言うんでしょうか。ガスの拒んでいるというわけではなくてももちろん地下化はしますので、それはそれで出すことを困るものではないということではあります。すみません。ちょっと1件目のご質問がちょっとよくわからなかったんですけどももう一度ちょっとお願いできますでしょうか。
2:04:45	規制庁国策ですけど、なんで露頭状況が違ってらるんですか。
2:04:54	日本原燃の橋でございます。ちょっとオオイ先行発電炉がそういうものを最初に出したところの良いとまではよく酌み取りきれないんですが、おそらく推測をするに、
2:05:12	炉のほうはですね防火体の外側に位置しているような対象の設備があったようで、それを踏まえて消火活動を防火タニ取っかえ沿ってする必要があるというところを踏まえてのことと思いますが、ちょっとその点はもう一度潜航発電に確認をしたいと思います。
2:05:36	規制庁補足ですが、今更なんですけどそういう話を許可のときに話をして明確になっていて、
2:05:44	いなきやいけなくてそれを踏まえて、設工認っていうことなので、ちょっとうちの方も含めてなんですけど。
2:05:54	その整理がいまいちだなどと思ってるんですけど、確認をして対応いただければと思います。1、
2:06:06	特に有毒ガスの話は、薬品との関係もあるんですけど。
2:06:14	現在申請されている変更、事業変更許可のほうでも既許可との関係ということで整理をするように指摘してますので、その整理の中で既許可部分ということについては、その設工認と。
2:06:29	ということで、こちらでも対応していただかなきゃいけないので、
2:06:33	その関係を踏まえながら整理を進めていただければと思ってますんで、特にちょっとい有毒ガスと言いながら加西ばい煙だけに限っ
2:06:46	足りなんかそう生理学もいまいち私自身もいいのかどうかっていうところがあってですね。
2:06:53	そのあたりも含め全体として、

2:06:57	並行した形にはなりますけど対応よろしくをお願いします。
2:07:04	日本原燃の橋でございます。了解いたしました。
2:07:11	規制庁オカですのほか、もしこのスケジュール表としか資料構成等でもなければ外貨ゼロに森林火災の方を使わせていただきます。
2:07:24	これ今回森林かつ外貨ゼロに森林火災について前回のコメントを踏まえたというところは確認したんですが、
2:07:36	ちょっとまたいろいろコメントを確認したいことがありますてっばいですが、ちょっと修正したところの誤記がまた多いので、確認しておいてもらいたいのは当時 12 ページ。
2:07:54	第 3-5 図の棒から会議が現在提示されている防火会とちょっと違っていですね、資材倉庫 1 の説明も現在過去 2009 年 5 月とか、
2:08:05	3 日のいろんなことが書かれていてこれいつ時点のものなのかとかも何も書いていないのでちょっとここはわかるようにするかでできれば更新したほうがいいものだろうと考えております。
2:08:19	期間いかがでしょうか。
2:08:28	日本原燃の橋でございます。今ご指摘のあったのは外貨の 02 の 12 ページですか。はい、はい。
2:08:37	その後ず、
2:08:41	ちょっと
2:08:44	少々お待ちください。
2:08:50	日本原燃の斎藤でございます。
2:08:53	すいません。1 点確認させてください。
2:08:57	通しページで、はいえ通しページの 12 ページの第 3-5 図、敷地内の植生状況等ございまして、写真が写真でどういった植生やであるだとかといった現地の状況になっているのかということを示している。
2:09:15	その中で左の文字が小さいのですが、現在、過去 2014 年 5 月の状況を資材倉庫が建設されているといったような
2:09:31	画像ですね、につきまして、
2:09:35	最新の状況を反映するべきなのではないかといったような御指摘でしょうか。
2:09:41	規制庁放火ですその通りですが、大分これフルいい写真とあと上の図を外部軽いので、本当に今の植生状況が
2:09:53	結構違うんじゃないかなと考えておりますが、いかがでしょうか。
2:10:03	いいですか。
2:10:04	日本原燃の斎藤でございます。
2:10:08	おっしゃる通りですね、通しページ 12 ページの
2:10:15	上の

2:10:16	図につきましても、最新の状況を反映されておりませんし、先ほどの通りです ね、下の画像につきましても、最新のものではございませんので、
2:10:29	適切に
2:10:31	最新化するべく、検討をいたします。
2:10:37	規制庁お金そのこれ大分調査とかコストが変わるものなんでしょうかその辺 の感覚が全くなくてですね、ちょっと言っているんですが、
2:10:49	だがでしょうか。日本原燃の橋でございます。ただいまちょっと最新化する というふうに申し上げましたけれども、当時の状況等現在の状況と照らした 上ですね、
2:11:05	もちろん状況変わってるところもあると思うんですけども、基本的には 森林を伐採したとかですねそういった厳しくない方向の変更をであることが 確認できれば、それはそれで。
2:11:20	そういった説明を加えるということで、ちょっと対応させていただきたいと 考えてますが、いかがでしょうか。
2:11:27	規制庁課です。ずっと更新しないっていうわけではないと思いますので、ど こかのタイミングで更新されるんでしょうけど、これこちらの状況が保守的 ということをしっかり説明いただいて論じていただくという。
2:11:43	向こうで理解しましたのでよろしく申し上げます。
2:11:48	日本原燃の橋でございます。了解しました。
2:11:52	一応不足ですけど、念のためなんですけど、こういった話して定期的に情報 を更新して問題が生じてないかっていうのを確認していくってことだと 思うんですけど、そのスタートのタイミング。
2:12:08	或いは
2:12:10	更新の感覚といったところ、
2:12:13	は、
2:12:15	どう考えていてその辺の対応に適切な
2:12:20	情報ということでの考えはどうなっております。
2:12:28	日本原燃の橋でございます。事業許可時にですね定期的に確認するというよ うなことは記載をしておりますので、現時点においてまだどの程度のスパン でということをちょっと申し上げにくいですが、
2:12:47	起こん規定或いはその下部規定の中で、こういった感覚で確認をしていくと いうことについてはですね、今後検討していった保安規定をないしは下部規 定の中で明記をしていくことになるだろうというふうに考えてます。
2:13:07	規制庁、古作ですけど、オオイ層の考えにのっとって個々の情報講習してい くってことだと思うんですけど、その考えに至ってなったときに、この 情報で今載せるのは適切かっていうことを考えて、
2:13:24	ただ、食うまあいい機会なんじゃないかなと思うんですけどいかがですか。
2:13:36	日本原燃のご飯はしてございます。

2:13:39	今御指摘の点も踏まえてですねちょっと検討させていただきたいと思いま す。
2:13:47	はい、よろしくお願いします。
2:13:50	それ超過です。その辺は私もいろいろと
2:13:55	気になっていたところですので他の増幅名結構古いデータがやっぱり多いん ですが、森林火災は特に古いデータが多いので、そのいつ自体もステータス が今掲載されているのかとかそういったところを少しわかりやすく示してい ただけたらなど。
2:14:12	思います。今の話に繋がるかと思imasので、よろしくお願いします。
2:14:19	日本原燃の橋でございます。了解しました。
2:14:23	規制庁化ですと投資 27 ページ、これ統一もちょっと兄弟いて診療所の計数
2:14:35	経費ULと 0.37 を使用するの部分なんです、今回出典書いていただいて ちょっとまだこの設定確認できてないんですが、出典先っていうのは、
2:14:49	乗せる側の方なので、出店というふうに変えていただきたい。CAPE軽微 な指摘があるけど、ここですね京急得るが、の説明ポリシーが反応度強度の 輻射の割合。
2:15:06	統計QLー後について、QLのことが下のほうに来てる 0.37 を使用するっ ていうのが入ってくるというふうに毎回ちょっと指摘していたんですがコメ ントしていたんですが、
2:15:23	よろしいでしょうか。
2:15:34	日本原燃の斎藤でございます。申しわけございません。今一段の意図を確認 させて、
2:15:41	いただければと思いますもう一度繰り返しお願いいたします。はい、規制庁 仮設すいませんわかりづらくて、
2:15:50	ほかのものは、この文字が何を示しているのかを書いているのに対して経費 が増えるだけ使うものが書いてあってポリシーが整合してないっていう文字 の説明がされて整理されてないという点をちょっと前から言っていてです ね、そこ、
2:16:06	ちょっと調整できますでしょうかって言う軽微な指摘です。
2:16:12	日本原燃の斎藤でございます。
2:16:15	おっしゃる通りですね他の変数などの説明等、こちらの経費ULの説明、
2:16:22	異なりますので、こちらにつきましては統一した書き方に記載の方法に施設 していきます。
2:16:30	規制庁ヶ月よろしくお願いします。
2:16:34	初めに進化のいいました通り、厳しい森林火災かなり森林火災の資料、二つ 事業所と施設の不整合とかですね、施設の名前がまだ残ってるとかですね動 きが結構多くてあと今回の別紙も

2:16:49	ちょっと誤記があるかなと思いますのでまたちゃんと精査していただいて再提出をお願いします。
2:16:57	以上になりますが、海外からゼロに森林火災について何かありますでしょうか。
2:17:03	規制庁の田尻ですが活用にじゃないんですけど使用前検査の審査会合資料は今届きましてちょっといくつか確認したいところもあって、それで外部火災が起きてしまって申し訳ないんですけど事業者のほうも資料オカの
2:17:17	1で経済する形態とか、見えることができますか今すぐ指摘とかをしていければなと思ってるんですけど。
2:17:26	104件の不備ですとちょっと今準備しますと、今画面に共有させていただきます。はい、それじゃ確認っていうか修正に近いできるし、
2:17:36	規制庁、古作ですけど、出席者はできてるっていうことでいいですか。
2:17:42	日事業者検査を出席者よろしいですか。はい。集まってますように計器を取り入れて、統計上がる出席者の追加で値上げ側管理官等
2:17:53	私のほう追加させていただきますと原燃側の出席者の追加はありますでしょうか。
2:18:02	日本原燃鈴木でございます。原燃側の出席者鈴木理事や
2:18:08	オカ 8C E 駆動を脱気杉本でございます。
2:18:18	規制庁の長谷川ですけれども、来機能オーバーらしい結果でしてそれに沿って大体できていて、
2:18:29	話がだんだんわかってきたんでちょっと幾つか確認なんだけれども、まずタイトルは検査の見通しということで、機能確認した際はこれまでの状況の
2:18:46	まとめみたいな世界かなと思ったんだけど、これ見通しっていう。
2:18:52	そうすると見通しを書いてない。
2:18:57	見通しの結論が書いてなくなっちゃうからは、
2:19:03	なんかタイトルと中身が合っていないように思えるんですけど。
2:19:07	どうなんですか。
2:19:09	申し訳ございませんこれあの使用前検査の実施の現状についてというような形でまとめておりました。ここはすみません、修正漏れでございます申し訳ございません。やっぱりな直すとね。はい。2 ページ目に今ボルトタイプでちょっと別として、
2:19:26	基本的にこれが季節ところで、
2:19:32	まず設計とか政策とかのQMSで括弧減免協力外社なんだけれど、これ、この原燃でやったものを協力会社がやったものっていうものは、QMSだけではなくて、設計とか独自政策なんていうのは、協力会社
2:19:49	今やってるわけですね、
2:19:53	減免と協力外社の範囲がここに括弧しちゃうQMS体制だけに見えちゃうんだけど、そういうこと。

2:20:06	KEM体系だけではなくて、すべてでございますが例えば期生Ⅱについては減免協力外社
2:20:21	ー7号通してってということなんですよ。
2:20:26	このままやったときのQMSとか、そういうイメージでいいのかな、すぐこれすべて原燃と協力会社に関わってるでしょうということでもいいですかね。
2:20:38	日本原燃鈴木でございます。はい。
2:20:42	その通りでございます。それと、これ途中が文章の話だけ確認を確認するんだけど、例えばこれQMS体制等、
2:20:54	設計製作、施工に係る記録等をここに及び追悼だから言語的にはちょっと変なんだけど、記録等検査記録等その他いろんな記録
2:21:08	を用いたというふうに、こういったエラーこれを組み合わせで、
2:21:16	使用前事業者検査として検査を行うっていう、そういうことなんですかね。
2:21:26	名古屋の鈴木でございます。はい。
2:21:30	そのように、その通りでございますように表現いたしますので、多分検査を行うというところ、いろんな記録が今回ね、いろんな記録を見てもらって、それでそれぞれを組み合わせで、多分検察するし、
2:21:48	必要なものを必要に応じて動的機器みたいな、その維持管理記録みたいに、時実地検査で目視とか実測これも実測等々なんか律速ではいろいろ入っちゃうからね。
2:22:05	というそうそういう意味合いでね。
2:22:08	いうそういう理解でいいですか。
2:22:12	日本原燃鈴木でございます。その通りでございますがどういったように、そういうことであれば、ちょっと適切にわかるようにちょっと修正をしてもらったほうがいいっすねんでこれ次のなんか図はもう何か必要だとかどうかよくわかんないけど、
2:22:26	ここの赤矢印で検査記録等を用いた記録確認検査を基本とか書いてあって、上に書いた云々となんか変わらない日けどセル内だけが基本じゃないんでこれ全部すべてに対してなんでしょう。なかなかここに矢印があるのかちょっと奇異感じてるんだけど。
2:22:45	おっしゃる通りでございます。ここはここに効いてちょっと注目したいということだけでしたので、おっしゃる通りですこれあの上を書いてあること冗長でございますので、その辺は特に要らないかなというふうに考えます。次に結構イッキョク最後の
2:23:02	この中なんだけど、これちょっと文章的に2300万35%についてすべての検査記録Ⅱ等について確認して書いてあるけど、これも上との関係でいうと、
2:23:18	誰が保有しているとかっていうのをちゃんとあったほうがいいね原燃だけの話を見たのか。

2:23:25	協力会社の記録までが保有しているものまで見てどうかっていうのは、ちょっとすべての検査記録等でそもそも検査記録等っていうのはナイトウ上で、
2:23:42	検査記録等だと、この言葉だけじりだけをとってしまうと、メーカーの検査記録等には、QMSとか設計とか政策の記録とか範囲内者から
2:23:58	どうなのっている。
2:24:00	これそのまま一部だけでQMSを見てないとかってそういうことでいいですかね。
2:24:07	日本原燃鈴木でございます。日証言が適切だではないという御指摘ご最もでございますが、すべてというような確認から、すいません。これはすべてを含むという趣旨で書いてございます。誤解を与えているということのようなので、こちらの方で修正をいたします。
2:24:26	これはもうする設計して買う上記のでね、上記記載の
2:24:33	記録はすべての記録だからこれも原燃及び協力外社が保有しているっていう、
2:24:41	ことかな手法もね。
2:24:46	日本原燃鈴木でございますその通りでございます。
2:24:48	ただし書きは満足していないというすべてのただし、それから、
2:24:58	ちょっと一部足りてないものがあるっていうことでね。
2:25:03	日本原燃鈴木でございますので、満足っていうのがやっぱね言葉なんだけど、多分、例えばさQMSありますとか、ただ設計図書もありますと、政策みたいなものが記録はなありませんでしたとか、
2:25:21	そういうことなんでしょう。だから、上に書いて記録の一部がないっていうことなんでしょうか。
2:25:27	日本原燃鈴木でございますが、屋外機器がないということでございますっていう、そこはちょっと言葉の話でね、丁寧に確定よりわかりやすくなるんじゃないかなっていう気はします。
2:25:40	日本ナガイ続きでございます承知いたしました。
2:25:46	現状はこうで、今後これをやりますと、
2:25:52	これで何なのっていうのが最終的に書いてないんだけど、
2:26:02	また結論は出てないのか、この35%を見たところ、現状では
2:26:13	上記の基本的な考え方に沿って十分使用前事業者検査が実施可能かどうかの
2:26:22	判断っていうのは特に今回書かなくていいのかな。
2:26:26	いや別にかけてることじゃないから、まだこれでは判断をしてないっていうことです。
2:26:33	いえ、今ここで書かせていただいたこの〇事項をもってですね、十分実施可能というふうに判断してございます。その旨は今記載できてございます。期待されておりませんのでこれは記載をいたします。はい。

2:26:52	それぞれ重かつ定額の書いても、そういうふうなんだっけ、2 ページ 3 ページ目の最後のところ、ここがよくわかんないんだけど。
2:27:04	この話のみ下から二つ目の交通での
2:27:10	検査記録との関係性をセル内にQMSが適用されているっていうそのところこれおかしく見れば、
2:27:20	せずにQMSもたまってないので、
2:27:24	これ今後 5 年。
2:27:26	だから、これさ、セールないとかの、この協力会社とかのQMSとかそういうのお話なんでしょ。だから頭のね。
2:27:37	結局、セール内の話は見れないからセル外であった、同じ事業者の記録とか、QMSがしっかりしてるとか思ってそれだったらなんかも大丈夫だろうっていうそういうことを言いたいんだよね。
2:27:57	日本原燃の鈴木でございます。おっしゃる通りでございます。どうぞご協力国語のよさそうな気がしますね。いやナガイ続きでございます。表現は適切に修正をいたしますと、あと、なおなんだろうけどね。最後ね。
2:28:13	なんだけど箇条書きにするとなお言葉でないかな、決意ほっといてもよさそうな気はするけども、高圧気にしてくださいと。
2:28:26	日本原燃鈴木でございます。この修正いたします。4 枚目はこれ過去から使ってたですね。あと、
2:28:37	前ようなやつとしてこの既設の基本的な考え方とどこに書いた設計とか施工のQMSだとかを記録とかっていうのは、これ具体的にどんなものを見たから時みたいなのを表形式にして、
2:28:54	こんなもの、具体的な検査記録っていうのはナガイで目視のあれだとか何か。
2:29:00	こういう検査記録とかっていうのはこれのトップと分配の事例みたいなのか、
2:29:07	やっつけるんだったら参考でつけるとよりわかりやすいと特にうちが
2:29:15	検査行ったときに、そういう記録具体的な記録を見ているから、そういうものか分かれてると、一般的にわかりやすくなるんじゃないかなっていう気はしてますけど。
2:29:30	日本原燃鈴木でございます。
2:29:32	具体的には確かにこれ具体、具体的な記録をどう見たかといったところ、これは今参考でつける朝参考でつけるということで今さ作業したいとこのように考えてございます。はい。
2:29:50	でね結局、
2:29:54	資料は僕からは大体今ぐらいのところなんで、大体話としては、
2:30:02	基本的なラインでとしてね理解はできてきたのかなと思うけれども、だからなんていうのかな。これ整理することによって、皆さんが

2:30:17	この使用前事業者検査という検査の中身っていうのがどういうことかっていうのと、今までそのなんて言うのかな検査記録とかって言ったものと代替検査っていう言葉を使ってたと思うんだけど、使用前事業者検査というのは、
2:30:34	これからやる検査だから、未来の検査じゃないですか。
2:30:42	Aの中で先ほどだ場合そういうことで照射投票なこれからやろうとする検査について、こういう記録だとか、こういうねものを見たりしていたり測ったりなんかしますということだから、
2:30:57	今まで使ってた代替検査っていう言葉はね、さっきも組み合わせてやりますっていう話だって、修正というかね、ちょっと
2:31:12	やっているのかな、全体を整理するとこういうふうな話になるとすると、結局
2:31:19	えっと今まで言ってたその代替検査という意味はね、そもそももう通常やる目視の検査だとか現物の寸法だとか、材料検査だとかそういうものをもろもろがその時点掲載一式
2:31:36	に加えて、設計とか施工と実際に本当はね。そういうのを見て全部検査記録だったと思うんだけど、だから、ちょっと言葉4までの言葉としての代替っていうのを、
2:31:50	ていうのは未来の減産に対しては、基本はそういうことが使われなくなるような
2:31:57	監事はあるんだけど、
2:32:01	すみません、規制庁国策ですけど、今言ってる懸念の代替検査っていうのは、炉のほうからずっと言ってる言葉でして、
2:32:10	通常これ普通であれば、通常やってるような検査ではないやり方で、既設なもん規制なのでっていうことなんですけども、ていうことについて一般的に使われている用語は量があるか、うん、はい。
2:32:26	じゃあまあそこについては別にまあいいや、要するにだから、ただ、最終的の話としては原燃として基本的な検査事業検索さっき言ったように、様々ないろんなものを見て、いろいろ水位面を組み合わせると、
2:32:43	検査として要するに許可通り、Is工認通りであることと、技術基準に適合していることについてみずから検査をして我々の当原子力規制検査を受験すると、そういうこと。
2:33:02	になるっていうことでいいんですね。
2:33:05	山根鈴木でございます。その通りでございます。はい。
2:33:08	わかりました。
2:33:10	僕からは以上です。適切に修正していただければと思いますので、国語も含めて、
2:33:20	経常当たりの患者数それ結局続きでございます承知いたしました。

2:33:26	はい、形状パラメータ形状側出席者理解になりますので、ご連絡します専門検査から東竹内早川確認の完了から熊谷は前回参加しておりますと、そのほかに別途費用と含めて何か込めてる方がありますか。
2:33:41	これ、
2:33:42	規制庁の古作ですけども、一般機能コメントしたところとの関係でF2ページは先ほど管理官が話をされたので、それで整理を進めていただければと思うんですけど、
2:34:03	2ページにも関係するんですけど3ページのですね。
2:34:07	下から三つ目のちっちゃなポツで、セル内の800機器の確認結果に埋込金物の確認結果も含まれているっていうのは、
2:34:19	検査、
2:34:22	記録というか検査の単位としての設備っていう話と、
2:34:26	検査前条件としているところの周辺機器の確認ということの関係でこれは何を意味しているのでしょうか。
2:34:49	日本原燃鈴木でございます。これは検査前の周辺意識ということで確認をしているという趣旨で書かせていただいております。
2:35:02	規制庁憶測ですねそうすると、2ページのところで800やりましたとかって言ってるのは、周辺の健全性確認も含めてやっているっていう理解になればいいんですか。
2:35:20	日本原燃鈴木でございます。その理解で結構でございます。
2:35:27	起こりますと、規制庁憶測です。一方で、
2:35:33	上の文章ではですね、枚数埋込金物が考えられるかそれ以外の問題か精査中と言っているとやっていると言いつつやってないみたいな感じになってよくわかんないんですけど、少なくとも直接支持構造物のサポートについてはやってんですけどってないんですか。
2:36:09	はい。日本原燃継ぎ目正当確認の行為の中でサポートすることも確認しております。以上です。
2:36:21	規制庁不足です。それでしたら、最初にそういうふうに言っていただいたほうがいいですね。
2:36:28	円2ページと同じように現時点でこういうことをやってると。
2:36:33	さらにこういうオカに確認すべきことがないかについては引き続き精査をしていると。
2:36:42	ということだと思います。
2:36:45	そうすると二つ目、大きな白丸の一つ目。
2:36:53	二つ目なんかもあまり書く必要もなくて、
2:37:08	確認方法で書いてあるやつはなお書き程度にその際には、
2:37:16	次の3行で書いてあるやつを、

2:37:19	もうこうなんかも踏まえながらやってますよと言われればちゅうんじゃないかなと。
2:37:26	思います。
2:37:32	日本原燃鈴木でございます。
2:37:37	おっしゃる通りの記載についてはちょっと修正をさせていただきます。
2:37:53	規制庁、古作です。あと 12 ページに戻って申し訳ないんですけど、事実上の確認なんですけど、この一番最後に書いてある 6 月末までにと言ってるのは残り 1500 と。
2:38:08	いうことだとするとこれはあ。
2:38:13	同セル内の話だけになっちゃうんですけど、セル外でアクセス不可っていうものについてはどうなってますか。
2:38:38	今優先してセル内やってございますので、日本原燃鈴木でございますし、セル内やってございますが 6 月ということでございますが、ちょっと正確 IP については、ワイヤーネットをもっと確かにアクセスできないところあるんですけども、もしそこで記録とアクセスが困難なところあるんですが、
2:38:57	記録等ない云々の話のときには実検査が可能といったところもあわせての判断ということでございますので、今のお答えとしては、すみません、設備について 6 月末と言ったところでございます。
2:39:10	規制庁の長谷川ですけど、いや、だからさ、この話は者もうちょっとまず整理しないといけないんだけど、我々はアクセスえーとね、この基本的な考え方もあるようにアクセスが可能。
2:39:26	なところっていうのはあんまり心配してないですよ。
2:39:30	で、アクセスが困難なところについて、ちゃんと見ましょうよってでそれに対する結果だからセル外とかセル内っていう書き方は必ずしも適当ではないんだよね、我々の人セル外とかなんじゃなくて、アクセス可能か。
2:39:48	困難かという整理が実は正しいと思ってるんですよ。
2:39:54	で、今の話を聞くとセル外でアクセス。
2:39:59	が困難な場所については、これこれこうだっていう、別の考え方が存在するのかな。
2:40:10	日本原燃鈴木でございますセル内でアクセスが困難な箇所というのはワークしている回目じゃあるまい得る外でアクセス困難であるセル外セル外ですねはいありますが、せるナイトウ決定的に違うのはセル内が
2:40:27	かなり物理的に難しいということセル外はある意味いつもこんな前へ混乱の度合いが違うといったところがあったもんですから、今年の大学などもやはりどうなのですね、そんなのはどうでもいいんだけどね。はい。
2:40:45	通常の新設と同じ検査できるの。
2:40:50	ただそれだけなんだよ。

2:40:58	規制庁、古作ですけど、管理官の言う通りで、無理にセル外だけど何とかすればとかって言う必要はなくてやることは、セル内の機器と同じなはずなので、
2:41:12	見通しさえははっきりしてくれば良いと思って我々はね、高線量を浴びてまでも検査しろなんていうことは言わないですよ。だから、基本的にセル内と同じこの組み合わせであるものの組み合わせの検査ってということの中に、
2:41:30	含まれてんじゃないかなと思ってたんだけど、なんかを線量かにて建設するつもりでいるのかなっていうのはちょっと思っちゃったんだけど。
2:41:41	別に狭いところ、
2:41:43	日本原燃鈴木でございます。診療科の話はM a r k各論ですのでは趣旨オオイ承知いたしましたセル外に対して困難なところもこれも結果的べきということ宮丘でございますので、とそそれにつきましては
2:42:02	はい、電気そいつ連れについてわかるように記載させていただきます規制でなくて今後の作業として恣意的にどのぐらいの物量があつて、見通しどんな感じかなっていうのであったほうが良いんじゃないかという。
2:42:19	おっしゃる通りです。はい、日本原燃鈴木でございます。おっしゃる通りです。
2:42:23	それはわかってるの大体
2:42:27	約でいいんだけどさ、当然、
2:42:30	セルなどが 2000 なのとかさ。
2:42:33	107 億 200 なのとかさやそうするときこの四角の中させるぐらいとセル内でなくてさ、アクセス可能と深めアクセス困難
2:42:43	ていう表記にしちゃえばいいだけでしょう。それで 2300 か何か数字変えたら済んだんでしょ。
2:42:55	はい。
2:42:59	結果一番手っ取り早いね。
2:43:02	我々それ次第だと思います。日本原燃藤井でございます。各市、
2:43:09	セル外のアクセスできないとか 3000 ぐらい 9 今カウントしております。
2:43:15	その記録はどうしようと思ってたの。
2:43:21	並行して作業は進めようとしてはおるんですけどもまずは通せるっていう先ほどからお話もありましたスガヤを優先的にやってそいつが 6 月なんでしょう。ベイズだからざっくり今の 3 年たつと 5300 なるよね。
2:43:39	だから 5300 のうちセル内の 2300 については、6 月めどにやりますですね、残りについては -3000 についてはっていう、そういう
2:43:51	それから、作業のこの言葉になるんじゃないの。
2:43:56	日本原燃藤井でございます。そういった記載になるというふうに対応させていただきます。ちなみにさいつなの。
2:44:07	今の計画では、

2:44:14	だって不二家さんの計画にあるんでしょう。
2:44:17	今の説明からすると、すいません日本原燃藤田でございます。今整備しているところでは7月いっぱいというふうを考えて作業を進めているところでございますんでそれって書いたら、
2:44:34	はい。
2:44:35	日本原燃鈴木でございます。そのように、そのような表現になってそのように記載いたします全体像が見えてくるじゃん。
2:44:48	規制庁、古作です。そのように対応お願いします。で、それで6月で、
2:44:55	セル内漏えいの見通し、7月で全体のアクセス困難なところの見通しということが見えるっていうことで理解をしました。それで、その上で、もう
2:45:09	現状で書かれているところの2%について、
2:45:13	冷凍すんのっていうのがないとクローズしないんですけど、これはあれですかね、上で言っている品質管理。
2:45:22	で、適切に施工されたということの確認ができる見通しがあると思ってるんですか。
2:45:33	当社、
2:45:34	日本原燃鈴木でございます今見つかっているのは全部で14件でございますが当構造図施工図を用いることそれから例えば設計施工結果が示したけど、施工管理チェックシート、そういったもので
2:45:50	いや、訓告された組み合わせで、ゲート検査実施できる場所は見通しを得ている状況でございます。
2:45:59	だから規制庁不足。
2:46:02	はい、すいません、規制庁、古作ですけど、結局はその施工し当該1ヶ所の施工会社が適切な品質管理だっということをおカの場所なりで確認ができ、
2:46:16	ているというか
2:46:19	できる見通しがあるということですね。
2:46:24	日本原燃鈴木でございます。その通りでございますので、そうするとき、規制庁の寺田ですけど、現状だから、事実関係としてここまでなのかもしれないけど、ええと書くとする2%あるが、
2:46:41	上記検査。
2:46:44	上記の各種記録を組み合わせることによって、使用前事業者検査が十分実施可能と考えているっていうそんなイメージ。
2:46:57	日本原燃鈴木でございます。そのイメージでございます。
2:47:08	あとは、
2:47:15	多分今の差分5みたいなのは、ここは現状が事実だから、最後のほら見通しがついてるみたいなどころで、

2:47:27	あわせてそんな言葉を入れるとよくなるっていうそういうことから、今ちょっと出席修正するっていったときに付け加えればいいのか。なお、
2:47:38	この2%は組み合わせて十分できますって。
2:47:42	なので見通しが立っていますっていう、そういうことがつけ加わっているのかな。
2:47:50	日本原燃鈴木でございます。その旨を付け加えさせていただいてその上で現状の大間判断といったところを評価の記載をいたします。はい。
2:48:03	規制庁早川ですけれども、2ページ目の
2:48:06	今後の作業のところの
2:48:10	括弧書きの何が何を意味してるのがちょっと理解ができなくて、括弧書きで残り150万メーカーの記録確認を含め当社が保有するというちょっと表現がね、よくわかんなくて、
2:48:26	ちょっとそこがわかるように書くのであれば見直してください。別にあまり書かなくても各協んやないのかなっていう気はするんです。
2:48:36	どうですかね。
2:48:38	いただいて、そうですね。
2:48:41	全部日本原燃鈴木でございます。6月末までということが少し、もう少し信憑性も図ることを表現をしたかったというのが趣旨でございますが1アマノを含めて受けて、削除する方向で
2:48:57	対象させていただきたいというふうに考えますと、規制庁早川ですけれどもわかりますと削除で問題ないと思います。
2:49:11	変わってきたね。
2:49:16	です。
2:49:18	はい。
2:49:23	いわゆる専門家さんの縦軸にεという非常にいろいろ言葉が出てきていてセル内だとか、施設だとかっていうのがあるんですけども、最終的には
2:49:37	検査管理表。
2:49:39	の整理で言うと、現場で検査が、
2:49:45	こんなものが全部拾い出されるという理解でよろしいでしょうか。
2:49:55	日本原燃藤井でございます。検査管理表で全部拾い出されて認識で結構でございます。ありがとうございます。
2:50:05	ざっくりまとめると、こういった貯槽
2:50:09	だから、あまりセル内セルが一定。
2:50:12	そのミツイいなくてしゃべった施設核燃料監視部門の土井ですけども、入れば、ちょっと目かの検定だという、ちょっと再度確認してございまして、
2:50:24	4ページの下に大林市

2:50:29	のちょっと具体的な記録なんですけれども、2日前の面談等でも確認させていただきましたけれども、この大林市の
2:50:39	記録は1ただ出戸①②
2:50:43	それとどちらがっていうところで調べてないという
2:50:48	御回答でしたけど、違ったから、記録がそもそもないから調べられなかったのか、それとも調べる対象にはし支店してなかったのか調べるのが可能なのかというちょっと現状を教えていただけませんか。
2:51:09	日本原燃藤でございます。ちょっと今担当者が今ここによりますので、今の件につきましては、少しお待ちいただければと思います。
2:51:19	ということで、
2:51:27	はい。
2:51:28	続きで空調のところはいけた。
2:51:39	ちょっと確認しても答えており、規制庁補足ですけど、今4担当呼んでいるところだからなんですけど、実質として不備があったっていうことからすると、①のような記録で確認ができるっていうような確認なんかやってるわけがなく、
2:51:57	②のところでの品質管理が適切と判断できるわけもなく、おのずと③にしかないような気はするんですけど、事実関係として確認したいっていうことでいいんですかね※。
2:52:13	そうです。
2:52:15	ここが検査グループの中で議論になってまして、
2:52:19	縛る1丸いの記録が残ってただその他の大林以外の会社もちょっと
2:52:26	ちょっと内容の信憑性に疑義が出てくるんじゃないかという都議議論が
2:52:31	ありましたので質問させていただいている次第です。
2:52:35	規制庁、古作ですけど、の各選挙古作ですけど、それって、①丸2であっても、
2:52:45	何らか
2:52:49	特に
2:52:50	②のものが大きいんですけど、
2:52:55	速記録だけではなくて現品調査を抜き取りでやっているということだったと思うので、記録だけで判断してるっていうわけじゃないと思うんですけど。
2:53:08	おっしゃる通りですけど、細かいですけども、その補足的にやられてる現品調査のほうの
2:53:15	議論なったときに、このパーセンテージっていうところが
2:53:20	多い少ないの議論ちょっとになってしまうので、
2:53:26	規制庁不足です趣旨わかりました。いずれにしてもあれですよ丸一で広く食う適切っていう判断はどのレベルなのかっていうことは確認しておきたいということですか。

2:53:38	やはり、
2:53:54	はい。
2:54:04	規制庁足りるか原燃まだ今から結構時間かかり方ですか。
2:54:13	それから、
2:54:15	担当やって過ぎやなんか。
2:54:21	日本原燃ですが、今ちょっと担当者来ましてちょっとお話ししてますのでもう少しお待ちください。
2:54:39	はい。
2:55:17	はい。
2:55:42	こちら、
2:55:44	すみません。またいたしました日本原燃舟橋でございます。先ほど御質問の件ですけれども、大林1という施工会社が建家等のほうのAと分類で書いております。①②③という部分のどこに当てはまるかというところの御質問だと思っておりますけれども、
2:56:03	基本的には橋1は現品調査をすべて行っておりますので、すべて健全かどうか確認して190
2:56:14	細かく不適切な施工確認したというものでございます。これらについては、②番後123の分類Eの中で、そういうところになるかというところですが、
2:56:30	丸2になるのかなというところになります。ただ、ここはですね当然が6日1のですね元請けAになっているんですか。大林。
2:56:42	JVですね大林JVが元請けになっている施工会社というのはほかにもございまして、そこらそこら辺についてはですね品質経営管理体制がしっかりしているということですか、施工要領書を確認して閉止解析行っているって、
2:56:59	すべて行っております。
2:57:03	回答以上でございます。
2:57:05	はい、わかりました事実関係承知しました。
2:57:08	で、
2:57:10	古作ですけど今のじゃ駄目だと思うんですけど。
2:57:13	／C値が②だったら②の
2:57:17	分類にされたものは全部不適切だということになって全部調査しないといけなくなっちゃうんですけど、何か説明おかしくないですか。
2:57:28	すみません日本原燃舟橋でございます。そういう意味ではですね今回①から③という分類は建家等の多くの分類をしております、またその一般共同コウノ法ですべて大林一井というところ以外も含めてすべて
2:57:45	現品調査の状況を行っては現品調査を行っております、やはりその大林1というところがかなり特異的な施工を行って不適切な施工を行っていたとい

	う状況で、規制庁挨拶ですけど、大林市はどこに当たるんですかって聞かれていて、
2:58:03	正しい値は不適切な施工してたのに、②ですって言われたら、②は、適切な施工がされている事業者だっていう判断をするっていう場所なんですけど。
2:58:14	何を言ってるんですか。
2:58:19	すいませんいいとはちょっとすみません、ちゃんと理解しておりませんでそういう意味ですね③すべて現品調査を行って健全であることを確認したというカテゴリーになるかと思えますんで③になります。
2:58:33	失礼いたしました。
2:58:34	規制庁、古作です。そうだと思います。その結果、調査で駄目なところは補修をして
2:58:42	大丈夫なものにしたっていうことで、最終的に丸三枠で丸ですっていう形になっているという理解です。
2:58:52	規制庁の古作ですけどそれで含まれてたん追加の確認はないってことはそれぞれのちょっと事実関係だけを確認させてもらいたいのと、ちょっと今のやりとりできる議事録に残すさせてもらいたいと思ひまして質問させていただきました。以上です。
2:59:17	はい、一応ですね、線量タニれるが、そのほか経験はかなり変わることおられますか。
2:59:29	ないようであればこの携帯に関わるものを終了してまた外部火災戻りたいと思うんですが、
2:59:35	かなり3時間ぐらいかかっているんですけど伊藤ちょっと休憩をバター見ますに来外部火災だとどれぐらいで終わるとコメントがあれば、速やかに十分で終わるとかであればぜひ粒径的とも思うところなんですけど。
2:59:52	お母さんどんな感触ですか。
2:59:55	委員長からです。そんなかからないので、そのまま続けて7通10分で30分ぐらいで終わるんじゃないかと考えていますが、
3:00:03	規制庁た定率減免大丈夫そうですか。
3:00:10	現年大丈夫です。藤野です。あれば時間短縮という意味でもそのままいければと思いますので、先ほど鈴木からよろしく願いいたします。
3:00:21	日本原燃了解しました。
3:00:24	超過です。続きから行かせていただきますもう県側そろっておりますでしょうか。
3:00:33	はい。日本原燃の蝦名です。外部火災に関するものはこちらのほうはそろってございます。
3:00:41	規制庁かそれではまた続きをやらせていただきます。売価03の敷地内の火災原爆発言のところから
3:00:52	届けさせていただきます。

3:00:54	こちらは
3:00:59	通しの4ページ目。
3:01:04	フロー来2-1図、前どう許可のときから変えているフローではあるんですが、今回また、D、Dの他の危険物貯蔵施設の評価に包絡されないのノーになる条件のところ、
3:01:21	また論じられてなくてこれ以上にちょっと1回コメントしたんですが、ここは論じていただきたいと思います。まず
3:01:31	ちょっと努力が少量で離隔距離が長いから可能になるのかっていうのが塚田それだけ書いてあって、何に包絡されてるのかとか、
3:01:44	具体的な部分は何も書いてないという、その一方で敷地外の近隣産業施設の方はちゃんとそういうところを論じてますので、そこは述べる必要があるんであろうと考えておりますが、いかがでしょうか。
3:02:01	日本原燃の斎藤でございます。
3:02:04	通しページの4ページの第2-1図につきましては、ご指摘の通りですので、石油備蓄基地火災のようにですね、考え方につきましては、もっと内容がわかるように修正させていただきます。
3:02:21	規制庁化ですよろしく申し上げます。
3:02:24	国庫とですね通し8ページ。
3:02:27	第2の2兆
3:02:35	こちらから財源からの離隔距離を突いかいいただいているんですがステートこちらは添付2の別紙になってないということではなく代表施設からの距離を追加いただいたっていう感じなんですよね。
3:02:55	日本原燃の斎藤でございます。ご指摘の通りでございます。
3:03:00	すべてオカです。ケットその代表施設が何なのかっていうのを設工認のフェーズだとその申請対象設備がありますので、その
3:03:10	一応これ申請書等の説明補足説明になってますので、そこ紛らわしいのでちょっとな、何の施設であるかっていうのをちゃんと書いていただければと思います。保安一番近いものが書かれているということでもよろしいでしょうか。
3:03:28	日本原燃の斎藤でございます。最も近い設備に対する距離を記載してございますか。どういった設備のに対する距離なのかというものは記載されておられませんので、そこは追記いたします。
3:03:45	規制庁借入するよろしく申し上げます。
3:03:48	当人
3:03:52	投資11ページ、タイム-4表爆発性も話のところも同じように距離が示されておりましてこちらと同じことだとは思いますが、これはこの補足説明資料ではないんですけど申請書の添付書類のほうがちょっと気になってたんですが、

3:04:12	再処理の申請書の添付資料雲母爆発減の評価が3セクしか行われていませんで、ここ、結局5施設ということで許可ん時から御説明かと思うんですが、
3:04:27	そこなんでなのかっていうのをありますでしょうか。
3:04:34	日本原燃の斎藤でございます。ご指摘の点につきましては、12月昨年12月提出の設工認添付書類、添付資料、
3:04:46	のところだと理解しております。そちらにつきましては、
3:04:52	4B冷却塔という特定の設備に対する
3:04:57	あの爆発の影響について検討しております。
3:05:02	その検討におきましては、
3:05:06	例えば還元ガス製造建屋、
3:05:10	の記載が
3:05:12	事業許可の記載と比較してありませんが、
3:05:16	これは営業Bとの距離、配置関係や還元ガス製造建屋の
3:05:27	に入っている。開発。
3:05:31	爆発減となる物質の量などを考えて明らかに営業日に冷却塔に対する影響が小さいということで記載しておりませんでした。一方で、本日のヒアリング資料の外貨A03の資料の通しページの11ページ。
3:05:49	の第2-4表につきましては、こちらにつきましては、特定の設備というよりは、再処理施設やMOX燃料加工施設の前設備に対する評価
3:06:04	の考え方といいますか、選定について書かせていただいておりますので、
3:06:08	代表建屋との離隔距離を書いているという違いがございますそういった考え方です。
3:06:16	規制庁オカです。何かそういうその落とす理由というか、とりあえず今までちゃんと僕発言はこれらですよというふうに説明してきて実際評価はこれからやらないっていう場合はやっぱりその落とす理由が必要ですし、
3:06:34	そもそもそこは全部やらなくて大丈夫なんですか。
3:06:39	そこはちゃんと説明が通ればっていう話なんですけど、
3:06:47	日本原燃の斎藤でございます。
3:06:50	あの爆発電源に対する評価としましては、必要で書く。
3:06:56	必要とする離隔距離等実機ただの距離を比較してというようなことを、そういった評価になっております。
3:07:06	そう、そういった評価の中で明らかに還元ガス製造建屋というものが影響が小さいということを判断し添付資料には結果を記載しておりましたが、考え方につきまして詳細にわかりやすく書かれているわけではございませんので、
3:07:26	記載については検討させていただきます。
3:07:30	規制庁課でその承知しました。

3:07:35	今後いろいろな設備が出てきて、次回でいろんな申請設備が出てきてその時にもその考え方は、
3:07:47	類似性とかが今後出てくる話なんですけど正しく当てはめられる考え方になっているのでしょうか。
3:07:58	日本原燃の斎藤でございます。あと次回以降の申請含めてですね、第2回更新世の申請設備に対しても同様の整理を綺麗にできるように、
3:08:12	どういったその評価の考え方であるべきなのかということは検討いたします。
3:08:20	規制庁ヶ月その辺はちょっと説明が通ればいいとは思いますが、そこをちゃんとしっかり整理していただけるようお願いいたします。
3:08:31	日本原燃の斎藤です。承知いたしました。
3:08:36	規制庁課でその外貨03に対して私から追加ないんですがほかでどなたかございますでしょうか。
3:08:45	汚損なければ、回外風6速近隣の産業施設のほうの火災現場かつ現に移りかえと思います。
3:08:53	こちら外貨03の目的は同じなんですけど、タイトルがこんなに以降03と06で違うっていうのも
3:09:03	違和感を感じますので、なんかそろえることは可能でしょうか。
3:09:11	日本原燃の斎藤でございます。タイトルにつきましては、ご指摘の通り統一的にもう少し
3:09:20	記載については、検討させていただきます。
3:09:25	それ超過ですよろしく申し上げますで今回は
3:09:31	再処理とMOXデータをマージされて爆発のところとかが論じられている部分なんですけど、
3:09:41	通しの9ページ、6発言の選定の付議部論じ肩のところですね、ここで、
3:09:50	例えば、
3:09:52	統制10ページb括弧Aの2ポツ、MOX燃料加工施設のLPGボンベ庫は第1高圧ガストレーラー庫の水素ボンベの貯蔵量に比べ少ないためその影響は小さいこれNPD等、
3:10:08	水室等を貯蔵量で比較したり、
3:10:12	ちょっと今それは、
3:10:16	戸数係数が遡上するなんかは圧倒的に水素濃度大きい。
3:10:21	ので。
3:10:23	そういう。
3:10:25	そう想定した議論というかそのガスの種類も含めた総じたその影響の
3:10:32	大きさ追加さを判断していただきたいんですが、
3:10:37	でしょうか。

3:10:44	日本原燃の徳永でございます。例えば御指摘の通り、核定数としてKH加圧も合戦種類によって異なると、一方危険限界距離の3点については、そのK値に対してルートファン上高温オカの中では評価した値として展開距離を評価すると。
3:11:03	いうところになっております。その辺の数字のパラメーターとかですね、あとそのガスの種類と貯蔵量という関係も含めて、
3:11:13	評価の対象の選定の考え方というところをもう少し充実させていただきたいなというふうに考えております。
3:11:19	規制庁オカです。他のところもちょっとそういうところがありますので、もう一度田野ちゃんと再整理をさせていただいて、こういう影響であるっていうことをちゃんと論理立てて論じていただければと思いますので、よろしくお願いします。
3:11:36	日本原燃の徳永でございます。承知いたしました。
3:11:42	超過ですかと、この資料に関しまして初めにちょっと申し上げましたが、統制12ページ6で第5-1表でサマリーを追加いただいたんですが、MOX加工施設の方の爆発現に採取再処理施設が書かれているんですが、再処理施設っていうものを
3:12:01	部分がないっていう例みたいなものでして、あと、この表の番号とかちょっと違うんですが、少し
3:12:09	またつくり直すときに製剤いただいて誤記等修正いただければと思いますので、よろしくお願いします。
3:12:20	日本原燃の斎藤でございます。ご指摘の通り、精査をいたします。
3:12:26	社長からです。外貨06に関しましてはそのぐらいなんですけど、規制庁側からほか何もなければ次、13の防火会の設置法人に移りたいと思いますがいかがでしょうか。
3:12:41	時間もございませんので次防火会の設置の方移らせていただきます海外から13の
3:12:49	こちらも前回コメントしたところ、修正いただいたところを中心に確認したんですがえ等通し4ページ目第3-1表
3:13:01	ちょっといろいろとする調査いただいて等を全部外してもらって具体化してくれたという認識ですが、結局、当外した時に具体化して追加したものは拡声器だけだったっていうことでよろしいでしょうか。
3:13:25	日本原燃の橋でございます。
3:13:27	拡声器を追加をしたというのと前分電盤と書いてたものを大間版という言い方ですねちょっと対象を広めに表現するように変更してございます。
3:13:43	規制庁必ずそこも気になって分電盤からバンに変更したっていうのはほかのバンが出てきたということでしょうか。
3:13:55	日本原燃の橋でございます。おっしゃる通りでございます。

3:14:00	それ超過で具体的に分娩バン以外に何のバグがここで出てくるんですか。
3:14:10	日本原燃の橋でございます。ですね。
3:14:15	核物質防護設備の一部になるんですけども中計バンのようなものですね、あるということは調査をして把握してございます。
3:14:28	それ超過ですと、
3:14:32	ちょっとここは前回も申し上げましたがもし整理がついているようでしたら物量をちょっと
3:14:41	ちょっと確認しておきたいと考えておりましたようにからそういうものがあるって前回おっしゃってましたが。
3:14:47	設置のスパンとかですね一つ一つの可燃物がドンとどれだけのもんなんだっていうことがわかるような具体的なものがもしエビデンスとしてあれば、確認しておきたいと考えておりますが、いかがでしょうか。
3:15:09	日本原燃の橋でございます。
3:15:11	現在整備中のものはございますけれどもそういったものをベースに、
3:15:18	何か規制を追加するという事で、消火
3:15:23	超過です。はい。そういうことですが、
3:15:35	日本原燃の橋でございます。現状をどこまで記載ができるかっていうところもございまして、ちょっとどういった資料の範囲の仕方にするかというのはですねちょっと調整をさせていただきたいと思っておりますけれどもよろしいでしょうか。
3:15:53	規制庁ヶ月間、現状こういう感じでまとまっておりますみたいな
3:15:59	エビデンスになるようなものがありましたらそういうのをちょっと見たいということですので、
3:16:07	この部分に反映しなくても別途つけてもらうとかその例としてつけてもらうことですね、そういった感じで対応いただければと考えております。
3:16:19	日本原燃の橋でございます。了解いたしましたちょっと調整をさせていただきたいと思っております。
3:16:26	成長ヶ月後ですね、今回トラフの処理を前回ちょっと議論があってコンクリート製の不燃材どう設計となりましたが、ちょっと
3:16:39	すみません勉強でトラフでこれどんなものなんでしょうか。
3:16:49	日本原燃の橋でございます。
3:16:53	ケーブル等がですね
3:16:58	溝のようなところにはまっているようなものでして、通常その上にですね、コンクリートのふたが乗っているような、そんなイメージになります。
3:17:12	正当化ですね、現在コンクリート製の不燃材で覆っているのはだから今までのトラフ。
3:17:21	は、

3:17:24	グラフ自体はコンクリート製であってその上にケーブルが張っていです。今回は前回までは
3:17:33	これシートで覆うとかってなってたんですけど、今回の確認で上にコンクリートの蓋を載せていくってようなイメージで今回書かれていますかかっていうことでしょうか。
3:17:56	日本原燃の橋でございます。通常トラフはコンクリートの蓋をするような好調になっておりますので、そのように証言させていただきました。
3:18:11	規制庁からです。ですから前々回からずっと双葉あった。
3:18:17	パツてでそれを具体化したというかちゃんと書いたという。
3:18:22	ことでしょうか。
3:18:25	日本原燃の橋でございます。ご認識の通りでございます。
3:18:31	規制庁ヶ月話どっちしました。
3:18:39	等ですね前回ちょっと議論になりましたか僕わかりながらの具体的な幅が27mということでその設工認上の申請上の扱いどうなりますかかっていうことが議論になったと思うんですが、実際のところどうなりましたでしょうか。
3:18:59	結局、
3:19:04	日本原燃の橋でございます。防火隊の幅につきましては事業許可上も必要な防火耐幅 25m20 最低 25mというところに対して 25m以上確保するということしか書いておりませんでしたので、
3:19:21	我々社内的な設計として 25m以上確保するために、大体 27mぐらいを目安に施行するというのがありますけれども、
3:19:32	それは社内的な設計の話ですのでここに架空辺りとしてはですね 25m以上ということで統一をさせていただきました。
3:19:44	規制庁オカです。それは認識しましたが、設工認申請上の使用前確認、そう証明検査のときにどういうふうに見るのかかっていう意味で、具体的な数値をどっかに書くっていうのが前回の議論であったと思うんですが、
3:20:04	それはどうなりましたでしょうか。
3:20:16	日本原燃の橋でございます。設工認上も 25m以上ということを確認いただくことで考えておりますので、そのように記載をしたいと考えてます。
3:20:32	規制庁の古作ですけど。
3:20:35	電力の例とかって確認しましたか。
3:20:43	日本原燃の橋でございます。この点については特に電力食うには確認はとってません。
3:20:50	規制庁、古作ですけど前回そういう話しませんでしたっけ。
3:21:03	規制庁不足ですけどしませんでしたっけ適地システム系で言いましたけどしました。

3:21:07	なので、その対応ができてないってことなのはよくわかりましたので。
3:21:13	どうあるべきとかって言うのは言いませんけど。
3:21:16	先行例にこうなっているということは十分認識をした上で設工認ではこう対応する使用前事業債権それを確認する。それに対して、使用前確認で交代をすると。
3:21:28	いうことをちゃんと確実にした上で説明していただいけませんか。
3:21:35	日本原燃の橋でございます。
3:21:37	ちょっと成功先行の状況も確認した上で透過回答させていただきたいと思えます。
3:21:48	規制庁課です。よろしくお願いします。
3:21:56	その社内的にちゃんと検討いただければと考えております。
3:22:03	と僕は単位の資料に関しましては、今回の確認は以上なんですが、
3:22:09	ちょっと今回修正いただいたところ幾つかご聞いとああと見づらくなったりところとかも少しありますので、また再検討を再生させていただければと思えます。
3:22:25	資料に対してもしなければ次外貨 15、燃料輸送車両の火災の影響についてに移らせていただきます。
3:22:38	違うの資料なんですが、まず
3:22:43	この、この資料とあと次の船舶の資料もそうなんですが、1 概要のところ添付書類の
3:22:51	評価条件及び評価結果がそのうちリンクされているんですが、これは
3:22:58	どういった意図でつくられたのでしょうか。
3:23:17	日本原燃の斎藤でございます。
3:23:21	通しページの 3 ページの 1 ぽつ概要の添付書類
3:23:26	記載させていただいている添付書類につきましては、
3:23:31	こちら補足説明資料ですので特定の設備に対する評価ではなく一般的な評価ということを考えていてですねですので、申請の外部火災、
3:23:47	以上ですね、申請の設備にならない。ボイラ用燃料受け入れ貯蔵所ボイラ用燃料貯蔵所等が登場するという考え、
3:23:58	のもとですね評価方針について紐付けさせていただいてるところです。
3:24:04	規制庁課でその評価方針じゃなくて評価条件及び評価結果が、足さ原爆発言は全部評価方針で定められると。
3:24:14	ということで、D評価と検討は出てこないですねっていうのは前回議論しまして、こちらの資料に関しましても同じ考えで、
3:24:25	かなと思っていたんですが、もし何かいいとしてつけたのかなと思わせてええと。

3:24:32	いかがでしょうか。
3:24:51	少々お待ちください。
3:25:26	日本原燃の斎藤でございます。
3:25:29	の我々の評価結果、
3:25:32	に
3:25:36	評価結果にコアの繋がる場所だと考えて評価条件及び評価結果というものを記載しておりましたが、直接ここ、この街が以下の15番で登場していないということを考えると記載についてちょっと見直しをしないといけないのではないかと考えております。この検討させてください。申し訳ございません。
3:25:58	規制庁から、おそらく評価方針で全部こと借りている部分方と考えておりますので、またちょっと再精査していただければと思います。
3:26:10	で、
3:26:11	今回車両の評価していただいて、このときに前回、
3:26:20	少し火災の面積の火災の面積の条件とかの議論をしましたが、結局は輸送車両の前兆と全食うをどっかから持ってきて評価されたと。
3:26:35	この
3:26:36	前兆とか全部書いてもらいましたが、この出店っていうのは、必要ですので、そこは書いてもらえればと思います。
3:26:47	日本原燃の斎藤でございます。
3:26:50	燃料輸送車両の全長を全部区につきましては、この設定について。
3:26:55	記載させていただきます。
3:26:58	それ超過ですんで結局、この評価で、町、
3:27:03	別紙のほうで冷却等々にかかる場所で小さいというふうになってはいるんですが、
3:27:11	やっぱり、
3:27:13	この
3:27:14	変え面積が
3:27:19	来分母にも分子も効いてくるようなちょっと
3:27:22	複雑なパラメーターでして、この前兆とか全部くっつけるという仮定が、
3:27:29	本来、燃料輸送車両の輸送物のタンクだけに入っているというようなものを、もう
3:27:40	車両全体の全長全部区ですよこれ。
3:27:44	人四角をいうところで、
3:27:49	募集的なのかどっちなのかっていうのがちょっとわかりませんが、その燃料タンク、
3:27:56	だけの場合っていうのはどうなりそうでしょうか。
3:28:03	そんな日本原燃の斎藤でございます。

3:28:06	こちら、
3:28:09	見と
3:28:11	円筒火炎なのモデルを使用しております、その肝炎
3:28:15	輻射強度の来算出のモデルに基づきますと、面積が大きいほうが輻射強度が大きくなるというような関係がございますので、輻射強度の観点から言いますと、燃料輸送車両について、タンクではなく、車両の面積を用いるということは、適切だと考えております。
3:28:37	規制庁かですね、ここ、多分領域によるかつ例えば貯蔵量の領域とかで負担とかいろいろ使った複雑な式だったので、あまり担当、その部分は館長かもしれないですけど、担当じゃなくなる部分とかもあるのかなと考えておりましたが、実際のところ、今般、
3:28:59	淡々とな傾向が見られるんでしょうかここ。
3:29:17	日本原燃の斎藤でございます。
3:29:20	ご指摘の通りですね、輻射強度以外、
3:29:25	について、ご指摘の通りですね面積。
3:29:29	こういうものがどういったパラメータに関わってくるのかといいますと輻射強度に関わってくる等、あと燃焼の継続時間というものに関わってくるがございます。ですので、おっしゃる通りですね、単純に
3:29:47	比較して、
3:29:49	確認。
3:29:51	できない部分もあると思いますので、そういったところはもう少し検討させていただいて、記載を充実していきたいと考えております。
3:30:01	規制庁かですけども承知しました。
3:30:07	中部地十分下がれば、よかったんですが、ちょっとでも投資 9 ページの結果なんか見るとMOXの項で
3:30:17	扉用燃料貯蔵所の輻射強度にちょっと近いようなものが出てきたりもしてて、
3:30:24	もっと差がつくのかなと思ったんですがその結果、
3:30:28	ちょっと感度解析的なことが何か必要な結果なのかなと考えまして、ちょっと今の質問に至りましたので、また論じていただければと思います。
3:30:41	日本原燃の斎藤でございます。承知いたしました。
3:30:45	規制庁化ですとかですねあの一の輸送等あと次の輸出漂流船舶もそうなんです、これか財源だけ扱っていて爆発に扱ってないんですが、
3:30:57	今は使わないまま行くっていうのはなくてですね、発言に関しましても検討はいただきたいと思います。いかがでしょうか。
3:31:14	日本原燃の斎藤でございます。ご指摘の通り、僕発言についても検討いたします。

3:31:21	すべて超過です。ちなみになんか爆発系の車両をとかてるのか調べられたりはしましたでしょうか。
3:31:38	日本原燃の斎藤でございます。爆発の観点から申し上げますと、我々敷地内の危険物貯蔵施設等の爆発と同様にですね。ボンベ等のあの爆発がまず考えられると思いますので、そういったものを行いに搬入する際、
3:31:56	にどのようなものがあるのかといったような観点からも、
3:32:00	確認しようと考えております。
3:32:03	規制庁課でそのまさしくそういうところかと思っておりますので、漂流船舶の方が大分葉っぱの影響は小さいのかなと思っておりますが車両の効果は結構あるのかなと。
3:32:12	思っていますので、ちょっとまた検討いただければと思います。
3:32:18	あと海外から重力中国の船舶の工場来なおしていただきまして
3:32:30	なお、調べてもらって 30 万トンにカーマ 30 万トンぐらいで評価してれば大丈夫ということがよく理解できましたんで、こちらに関しましては今のその爆発言の話とか、
3:32:45	それは、
3:32:48	あと補足説明に
3:32:51	例えば添付しろ添付書類の評価条件のほうが該当するかどうかとかそういったところは来車両型と同じように調べてもらえばと思いますが、
3:33:03	町になります。
3:33:06	規制庁側からほか何かこの辺についてありますでしょうか。
3:33:19	それ超過です。もし何もないようでしたら外部火災の方は以上になります。
3:33:27	景況立入です。一応本日予定したメニューこれで一通りかと思うんですが、規制庁わから原燃側から他何かございますでしょうか。
3:33:44	いいですか。
3:33:46	日本原燃が特にありません。
3:33:49	以上です。すいません。
3:33:51	規制庁田尻別規制庁側内容なので、どこにどうヒアリングこれで終了したいと思います。お疲れ様でした。
3:34:00	やっぱりさまでしちゃうちゃう。